

せんぼく

SEMBOKU

2024
3
広報せんぼく
No.378

田沢湖高原雪まつり

雪像作り職人たちによる「たつこ伝説」の雪像が、来場者を出迎えました。(関連記事は、28・29ページに掲載)



仙北市公式 LINE で各種情報を配信中!
友だち追加は左記の二次元コード
または ID 検索「@city.semboku」から



【移転・集約後の庁舎イメージ】



※田沢湖・西木両庁舎は、市役所の部門として市民センター業務のみになることから、前回の説明では庁舎ではなく出張所になると説明しましたが、他市の実例などを参考に**現行のまま名称を庁舎とします。**

第2回 次の世代に向けた庁舎機能の移転・集約に関する住民説明会を開催しました

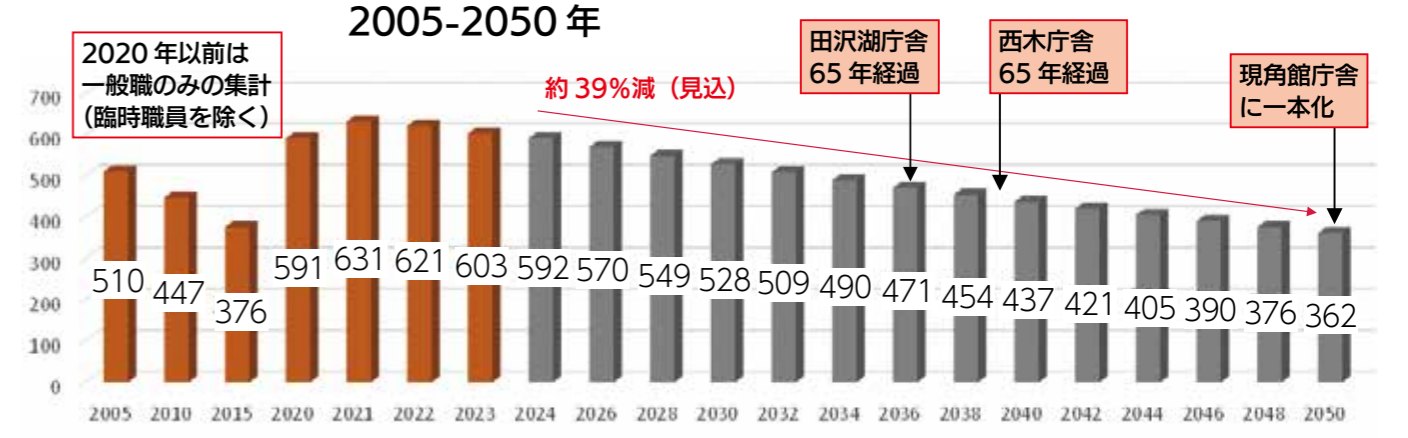
仙北市は、次の世代に向けた庁舎機能の移転・集約を提案し、第2回目となる住民説明会を市内3か所で開催しました。広報せんぼく 375号（令和5年12月号）から変更になった点、詳細な説明は次のとおりです。

【移転集約によるメリット・予想される変化】

田沢湖生保内地区は、仙北市第2の人口密集地であり、市唯一の市民会館、田沢湖病院を核に人口減少社会に対応した新たなまちづくりが必要で、市役所機能と公民館の機能合体や病院健康増進センターの活用などを具体的に検討します。西木地区については、コンパクトかつ機能的な複合拠点を検討します。

田沢湖市民センターに総合防災課分室を併設し、災害時の初期対応強化を担保します。

【普通会計一般職+会計年度任用職員の推移と予測(人)】



【概算事業費・年度別支出額】

▶移転・集約した場合

概算事業費	19億9,000万円
うち市債	18億9,900万円
うち市負担	9,100万円
市債償還利子	6,300万円
支出総額	20億5,300万円

	合計	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21
支出総額	2,053	90	2	4	4	4	22	90	90	90	90	90	90	90	90	71
うち交付税	1,373	0	2	3	3	3	16	62	62	62	62	62	62	62	62	50
うち市負担	680	90	0	1	1	1	6	28	28	28	28	28	28	28	28	21

	R22	R23	R24	R25	R26	R27	R28	R29	R30	R31	R32	R33	R34	R35	R36	R37
支出総額	71	71	71	71	71	71	71	71	71	71	71	71	71	71	71	71
うち交付税	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50
うち市負担	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21	21

▶移転・集約しない場合

概算事業費	9億9,000万円
うち市債	9億1,200万円
うち市負担	7,800万円
市債償還利子	1,600万円
支出総額	10億600万円

※ただし、田沢湖、西木両庁舎を使い続けるための+α（大規模修繕など）については、正確な予測が困難なため含んでいない。

→ 使い続ける場合、田沢湖庁舎60年経過の令和13年、西木庁舎60年経過の令和16年に数億円～十数億円規模の長寿命化工事が必要。

	合計	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	R20	R21
支出総額	1,006	14	64	2	2	74	82	93	93	93	93	93	93	21	21	12
うち交付税	241	0	0	1	1	1	8	13	13	13	13	13	13	13	13	9
うち市負担	765	14	64	1	1	73	74	80	80	80	80	80	80	8	8	3

	R22	R23	R24	R25	R26	R27	R28	R29	R30	R31	R32	R33	R34
支出総額	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
うち交付税	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
うち市負担	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3

問合せ：仙北市企画部 企画政策課 ☎ 43-1112 FAX 43-1300
仙北市総務部 管財課 ☎ 43-1114 FAX 43-1300
仙北市代表メール：semboku@city.semboku.akita.jp



次の世代に向けた庁舎機能の移転・集約に関する第2回住民説明会を1月16日に田沢湖総合開発センター（32人参加）で、17日に市役所角館庁舎（26人参加）、19日に西木総合開発センター（15人参加）で開催し、次のような質問や意見が出されました。

田沢湖会場の意見・質問要約

質1 メリットだけを説明しているがデメリットは。
 答1 田沢湖地区の住民が、今後市民生活を営むうえで影響があると思われるのは、国土調査事務の閲覧、空き家の相談、納税相談だが、田沢湖市民センターで対応できるように検討する。本庁舎が田沢湖からなくなることで寂しいという気持ちの面でデメリットがあると感じている。

質2 石川県の災害もかなり大きいですが、東日本の災害時も柱となる部分を分けたほうがよいという話が出たはずで、仙北市は3庁舎がありすぐいい状態だった。水害時は、田沢湖・角館間の距離を問題にしているが、体制の弱さが引き金となっていると思う。あれを十分に活用し、情報収集し、それを集約する部署が住民に情報提供できるように十分検討し、進めてほしい。

質2 田沢湖庁舎に総合防災課の分室を設け、市民に不安を与えないよう努める。

質3 職員の人数について、人口減少で将来角館庁舎に職員も集約できるのではないかと。急いで病院管理棟を改修することは、経費はかりかかると思う。

質3 今現在一般会計職員が352人おり、2040年には、247人ぐらいい、2050年には、204人ぐらいいとなると推計している。

質4 合併特例債を活用した場合70%国からの財政支援があるとのことだが、国県から確約をもらっているのか。

質4 国への協議はまだしていないため確約は得ていない。計画が進んだ際には、県を通じて協議を行い、同意を得た後に借入した合併特例債の7割分が地方交付税として財政支援措置を受けることになる。

質5 市長は、なぜ田沢湖庁舎にいないか。

質5 田沢湖庁舎に市長室を設けたことについては、角館庁舎、上野庁舎にずっといるわけではなく、田沢湖に来た際の執務室として準備するもの。現在西木庁舎にも市長室がある。

質6 大雨、地震、駒ヶ岳の噴火など災害時どこに行けばいいのかわからない。旧角館総合病院は、壊れて景観も悪く危険が伴うというが、そちらの危険よりも災害時避難所が寒いところに寝泊りする高齢者がもっと危険でないか。安心して住民が暮らせるよう、災害時の市民への対応に期待しているが、この事業は方向が違っているのではないか。

質6 大雨、地震、駒ヶ岳の噴火など災害時どこに行けばいいのかわからない。旧角館総合病院は、壊れて景観も悪く危険が伴うというが、そちらの危険よりも災害時避難所が寒いところに寝泊りする高齢者がもっと危険でないか。安心して住民が暮らせるよう、災害時の市民への対応に期待しているが、この事業は方向が違っているのではないか。

質6 7月豪雨では、暑さ対策だけで

寒さ対策など多々至らない点があり申し訳ない。噴火も含め災害には、市内で自主防災組織が30数団体結成されており、市も一緒に訓練し、避難所は数年前にハザードマップを改訂し配布している。2次避難所として田沢湖地区は宿泊施設との協定も結んでい

質7 生命線である神代から刺巻、生保内までの国道46号がなくなると田沢湖を回るしかない。将来的なことを計画せず、庁舎を建ててから対応するのは、納得できない。

質7 昨年、秋田河川国道事務所長から国道46号の生保内、卒田間の整備については着工すると明言をもらっている。アンケート調査もあつたが、要望活動をしっかり行い、一日も早い整備実現に努力する。

質8 仙北市には、旧角館総合病院だけではない。廃校になった施設など多くあるが、アスベストの問題はないのか。そのような調査は、していないのか。

質8 吹付けアスベストというのは確認されていないが建材などに含有している可能性はある。調査がまだなので調査してみないと具体的にわからない。

質9 水道事業について、漏水対策をせずに庁舎建設をするのは、おかしいのではないかと。水道事業では、毎年15億円の赤字となっている。一番大事な水やインフラを適正にやることの方が大事であり順番が逆でないのか。

質9 水については、大変危機感を持っており、県内でも仙北市は漏水率が高

いこともあり未普及地域解消事業より老朽管の配管工事更新を優先する。

広範囲の老朽管の配管更新は、膨大な予算が必要となりなかなか難しいが、できる限りスピード感を持って取り組んでまいりたい。同様に庁舎事業についても危機感を持って提案している。水道事業の15億円の件については、令和3年度決算ベースで広報に掲載したものと違うが、上下水道の総事業費のうち5億円が使用料で残りの15億円は、地方債、補助金、残りは市からの持ち出しになる。令和3年度分の水道事業では、市からの持ち出しは約1・5億円となっている。

質10 議会、市民の納得のうえ事業が始まった後に人件費、資材などの高騰によりかなり増しになる可能性はないのか。かなり増しにならないよう覚悟をもってやるべきだ。

質11 水道事業にける来年の予算措置について、計画的に、何年計画で来年度にはどれぐらいの措置をしたのか。答11 新年度予算に向けて今協議を進めているところで、具体的な金額、年数というのはこれからお示しする。

質12 概算事業費は、専門業者が積算しているのか。30億円くらいかかるのではないか。

質23 新聞報道で田沢湖と西木が出張所から庁舎になるとあったが、出張所との違いは何か。また人数体制が変わらないとのことだが、何人なのか。

質24 箱物が増えることによる光熱水費の増加は大変な出費になると思うが、どういった根拠の維持管理費の数値なのか。

質25 上野庁舎の年間維持経費は、2379万円。これに対し減る分として、田沢湖庁舎の使い方が変わった分で870万2000円の減、田沢湖庁舎に入る田沢湖公民館分で289万1000円の減、公用車で移動する燃料費の削減が年間142万1000円、公用車5台が不要になり140万6000円の減、移動時間によって生じる残業代が374万9000円、通勤手当が300万円、これらの合計が2116万9000円で、この差額が262万1000円となり、約260万円は増加する。

質25 庁舎の名前がかわっただけで職

答12 一級建築士の専門家により昨今の物価高騰も踏まえ意見聴取し、精査して定めた金額であり、物価高騰にも耐える予算であり事業費として30億円はないと考える。

質13 アスベストに関して、ことさら危険をおおっているが、当時の担当の話ではほとんど影響はないということと現在と乖離があると思った。

質14 危機管理監が課長レベルで、いざとなったときに部長クラスを動かすことができるのか疑問である。(意見のみ頂戴したもの)

質15 仙北市は、合併時から分庁舎方式でスタートし、これが望ましいと思う。田沢湖、角館、西木をそれぞれ移動することにより交流が生まれ、今のまま使用すれば上野庁舎もいらないし、経費もかからず済むのではないか。

質16 あまり借金をしないで公債を減らし、次世代に渡す方が、借金のないところで構想を練るのではないか。

質17 本庁舎という名前があれば、市の職員がいて安心感があった。別に本庁舎は、どこでもよい。でも田沢湖に何かあったときに頼れる職員を置いてほしい。

質18 田沢湖総合開発センターのトイレがほとんど使用できなく、排水管も昔の鉄を使用しているので詰まって流れない。まだ使用させてもらえないなら、家も近いので利用したい。

質19 650万円の経費削減の額は何年分か、また算定根拠を示してほしい。

質20 移住定住を進めているようだが目標の人数は何人か。

質21 現状も広域で火葬場、ごみ処理、下水道処理など共同で行っている。他の自治体と合併しなければ維持できない故郷ではなくて、仙北市であるべきと思うので市民が住み続けられる暮らしと地域作りを何とか進めていきたい。

質22 人口が減ってもここに住んでよかったと思えるようにしてほしい。たくさんの方が本気で考え、発言することのような場が必要。

質23 仙北市には、負の部分もあるが、素晴らしい魅力もたくさんあるので特性や魅力を発信しながらここで生まれ育ったことを誇りに思い住み続けてもらえる街づくりを推進する。

質24 災害発生時、通常時の対応力を強化するという目的の記載があるが生保内、角館の間の去年の水害のときにすぐ不都合が生じたというのはどんな不都合だったのか。むしろ避難してきた市民が座布団二枚で朝まで過ごしたことを不都合だったのではないか。職員の人数もこれからだとするならばその考え方に非常に疑問を持ち不満だ。

質25 7月の大雨の避難所運営については、備蓄品の支援など大変不便おかけし申し訳ない。避難所へは、昨年度から消防団なども配置し利用者心配や不安を与えないよう考えている。不都合については、災害対策本部要員の司令塔となる方々が分散され、安否確認もままならず、非常に危険が伴うということが7月にあった。

質26 ここは高齢者の地域で生保内や田沢は、噴火もあり得る。素人ではわからないので各地に行政の人がいればと思うが、角館庁舎に機関において連絡を迅速にしたいというのは、矛盾を感じる。

質27 人数がまだ決まっていなくても、庁舎に人がいなくなることはないで、ご理解いただきたい。

質28 去年7月の災害時、角館と生保内の距離があったから対応がうまくい

質29 合併特例債は借金なのか。返済できる目処があるのか。目処があり、今回の移転で我々の生活が良くなるのであれば、名称や場所はどちらでもよい。

質30 移転集約しない場合は、した場合との比較で借金返済の差額が年間5000万円多い年度もあり、単年度でそれだけの財源を用意するとなると

質31 災害発生時、通常時の対応力を強化する

質32 ここは高齢者の地域で生保内や田沢は、噴火もあり得る。素人ではわからないので各地に行政の人がいればと思うが、角館庁舎に機関において連絡を迅速にしたいというのは、矛盾を感じる。

質33 病院にアスベスト問題があると言われているが何年も放置しておくほど危険性はないということか。たまたま合併特例債があるからついでに病院

質34 移転集約した場合、した場合との比較で借金返済の差額が年間5000万円多い年度もあり、単年度でそれだけの財源を用意するとなると

質35 移転集約しない場合は、した場合との比較で借金返済の差額が年間5000万円多い年度もあり、単年度でそれだけの財源を用意するとなると

質36 移転集約しない場合は、した場合との比較で借金返済の差額が年間5000万円多い年度もあり、単年度でそれだけの財源を用意するとなると

質37 移転集約しない場合は、した場合との比較で借金返済の差額が年間5000万円多い年度もあり、単年度でそれだけの財源を用意するとなると

質38 移転集約しない場合は、した場合との比較で借金返済の差額が年間5000万円多い年度もあり、単年度でそれだけの財源を用意するとなると

質39 移転集約しない場合は、した場合との比較で借金返済の差額が年間5000万円多い年度もあり、単年度でそれだけの財源を用意するとなると

質40 移転集約しない場合は、した場合との比較で借金返済の差額が年間5000万円多い年度もあり、単年度でそれだけの財源を用意するとなると

質41 移転集約しない場合は、した場合との比較で借金返済の差額が年間5000万円多い年度もあり、単年度でそれだけの財源を用意するとなると

質42 移転集約しない場合は、した場合との比較で借金返済の差額が年間5000万円多い年度もあり、単年度でそれだけの財源を用意するとなると

それと移動に伴う時間外手当の削減で約650万円となる。

質20 移住定住を進めているようだが目標の人数は何人か。

質21 現状も広域で火葬場、ごみ処理、下水道処理など共同で行っている。他の自治体と合併しなければ維持できない故郷ではなくて、仙北市であるべきと思うので市民が住み続けられる暮らしと地域作りを何とか進めていきたい。

質22 人口が減ってもここに住んでよかったと思えるようにしてほしい。たくさんの方が本気で考え、発言することのような場が必要。

質23 仙北市には、負の部分もあるが、素晴らしい魅力もたくさんあるので特性や魅力を発信しながらここで生まれ育ったことを誇りに思い住み続けてもらえる街づくりを推進する。

質24 災害発生時、通常時の対応力を強化する

質25 7月の大雨の避難所運営については、備蓄品の支援など大変不便おかけし申し訳ない。避難所へは、昨年度から消防団なども配置し利用者心配や不安を与えないよう考えている。不都合については、災害対策本部要員の司令塔となる方々が分散され、安否確認もままならず、非常に危険が伴うということが7月にあった。

質26 ここは高齢者の地域で生保内や田沢は、噴火もあり得る。素人ではわからないので各地に行政の人がいればと思うが、角館庁舎に機関において連絡を迅速にしたいというのは、矛盾を感じる。

質27 人数がまだ決まっていなくても、庁舎に人がいなくなることはないで、ご理解いただきたい。

質28 去年7月の災害時、角館と生保内の距離があったから対応がうまくい

質29 合併特例債は借金なのか。返済できる目処があるのか。目処があり、今回の移転で我々の生活が良くなるのであれば、名称や場所はどちらでもよい。

質30 移転集約しない場合は、した場合との比較で借金返済の差額が年間5000万円多い年度もあり、単年度でそれだけの財源を用意するとなると

質31 災害発生時、通常時の対応力を強化する

質32 ここは高齢者の地域で生保内や田沢は、噴火もあり得る。素人ではわからないので各地に行政の人がいればと思うが、角館庁舎に機関において連絡を迅速にしたいというのは、矛盾を感じる。

質33 病院にアスベスト問題があると言われているが何年も放置しておくほど危険性はないということか。たまたま合併特例債があるからついでに病院

質34 移転集約しない場合は、した場合との比較で借金返済の差額が年間5000万円多い年度もあり、単年度でそれだけの財源を用意するとなると

質35 移転集約しない場合は、した場合との比較で借金返済の差額が年間5000万円多い年度もあり、単年度でそれだけの財源を用意するとなると

も解体した方が得だと聞こえるが、ア
 スベストはどれくらい危険なのか。
答33 旧角館総合病院の病院棟のボイ
 ラー室と階段の下に一番危険とされて
 いる吹付けアスベストが残っている。
 令和4年4月1日にアスベストに関係
 する石綿法（法律）が改正され外壁も
 新たに調査しなければならぬと考え
 ている。病院の解体は、アスベストが
 危険だから事業を行うことが主眼では
 なく、全体の視点から築50年を超えて
 いる田沢湖、西木庁舎の使い方を65年
 まで使用しその先は次世代に負担を残
 さないよう整理移転集約をする。

質34 残業時間の減少などにより年
 間約650万円、通勤手当で年間約
 300万円の削減が予想されると資料
 があるが、数字のパーセンテージを教
 えてほしい。

答34 時間外手当が5870万円のう
 ち370万円、通勤手当が4640万
 円のうち300万円となっており、そ
 れぞれ約6〜7%となる。

質35 合併し3庁舎でのこれまで市民
 サービスは、とてもよかったと思っ
 ている。それが継続できる状態ではない
 と思うので、地域の事情や意見を踏ま
 えて、20年後、30年後ではなく本当に
 先の40年後、50年後を考えると移転集約
 をやっていたら良かった。
 （意見のみ頂戴したもの）

質36 生保内の庁舎機能を縮小するこ
 とにより活性化がされなくなるのでは
 ないか。田沢湖、角館地区の市民の数

質48 この計画は、出来レースでシナ
 リオ通りに進めて市民に納得させるよ
 う計算された追い込み方をしていると
 感じる。

答48 出来レースでやっているわけ
 はない。

質49 仙北市DX推進計画では、ディ
 タル技術で市民サービスの維持、向上
 と記載されているが、庁舎を移転し集
 約することのメリットは、どの位置づ
 けになっているのか。

答49 市民サービスのツールとして、
 窓口になくてもできるようなサービ
 スのDX化の構築を考えている。

質50 相談窓口もA Iの利用や技術的
 進歩などで働き方が変化している。仕
 事内容に応じて働く場所を選べば庁
 舎の移転機能とか執務のための広い面
 積は必要なくなる。仕事の仕方を早く
 変える方が効果的ではないか。

答50 そのような意識をもってリモ
 ー ト会議など実施しているが、まだ流れ
 になかなかついて行けていない部分も
 ある。

質51 今までと仕事の仕方が大幅に変
 わるため職員の育成、採用などにもつ
 と真剣に取り組んでほしい。通信手段
 も発達し、離れていても情報が取れ、
 意思の交換もできる。今までの固定観
 念から脱却した新しい取り組みをし、
 デジタルなどの有効な機能をつましく使
 い、アイデアを出し合えば、箱物にお
 金をかけずに対応できるのではないか。

答51 そのようにできれば一番いいと

の差はそれほどないのに角館に庁舎が
 移転し、大きい庁舎が角館に2つにな
 ることは、バランスが悪く感情論とし
 てすぐくしこりが残るのではないか。

質37 仙北市が合併した時は3万
 人ちょっとで始まり、今後7年後に
 1万8000人程度になるということ
 は、いつまで市としていられるのか。

答37 このふるさと仙北市をこれから
 もずっと残していきたいとの思いでこ
 の計画を提案している。

質38 資料に数字がいろいろ出ている
 が、グラフで収入、支出など今こうなっ
 ているから、こうなるんだと出してほ
 しい。資料が言葉だけだとわからない。

答38 グラフなどでわかりやすく表現
 する。

質39 資料にメリットとあるが、デメ
 リットを教えてください。

答39 田沢湖の市民の方が生活するう
 えで大きなデメリットというのはない
 と考えている。国土調査業務の閲覧、
 空き家の相談、納税相談などが今まで
 田沢湖庁舎のみであったが、市民セン
 ターの拡充により足を運ばなくてもい
 うように計画を立てている。

質40 何回もこの庁舎の問題について

思っている。

質52 人口減少に少しでも歯止めをか
 ける政策ができないものか。生まれる
 子どもたちをなんとか増やせないか。

答52 サテライトオフィス事業など
 数々の誘致事業のほか、移住定住、
 空き家対策としてワンストップセン
 ター、体験ハウスの設置など来年度は、
 移住に力を入れてまいりたい。

質53 病院の解体は今一番大きな問題
 であり、どんな解体すべきである。

答53 平成27年から市は一貫して病院
 の解体をする方向で進めてきたが、今
 に至っている。有利な起債を活用して
 解体していきたい。

質54 今のまま、地域に拠点がある形
 を残してほしい。新たな借金をして本庁
 舎を建てるのは待った方がいいのではな
 いか。今の市民の要求を一つずつ解決し
 ていくような取り組みをしてほしい。

答54 移転集約をしない場合は、した
 場合に比べ、返済額が約5000万円
 増える年が数年続くことになり、市に
 として大変である。また拠点として建
 屋をすべて残すことは厳しいと考え、
 将来の人口減少に合わせた形で庁舎を
 集約してまいりたい。

質55 旧角館総合病院の解体はこれま
 で議論されてきたが、合併特例債、過
 疎債など有利な方法であればやってよ
 いと思う。限界集落も増えると思うが
 切り捨てないでもらいたい。

答55 人口減少のペースが速い地区も

は議論されてきて、いろいろ市民から
 反対の意見もあると思うが、市がこれ
 でいいという心構えをしっかりとしい
 たきたい。

答40 議会そして市当局が決断をし
 て、今仙北市が19年目を迎えている。
 仙北市のこれからの将来を考えたとき
 に本当に厳しい状況にあると予測され
 る。私は市長として今回提案し、不退
 転の決意で実現に、断固として努力し
 てまいる。これは仙北市の未来を開く
 選択だと思っている。

西木会場の意見・質問要約

質41 合併特例債も含めた公債費の全
 体の総額を示してほしい。

答41 借入れ後の残高ピークは、令
 和7年度移転集約を実施した場合総
 額220億円で返済のピークは今年度
 の21.7億円となっている。引き続き
 有利な地方債を借入れし、負担の軽
 減に努める。

質42 田沢湖・西木庁舎が出張所機能
 になることについてこれまでと同様に
 幅広い市民サービスを重視して人員配
 置などを考えているのか。これまで市
 民が分庁舎でいいと判断してきたもの
 が、財政的に無駄があり、デメリット
 が多いとかで規模の縮小を進めるのか。

答42 これまで通り、それぞれの窓口
 で対応できるように機能させることを
 最低条件とし人事配置を考える。

質43 人数の配置は同じなのに集約す
 る意味があるのか。

あり、公共交通、買い物に関しても自分
 の生まれ育ったところで暮らしていける
 ような政策のために、このような移転集
 約をして財源を捻出してまいりたい。

質56 角館庁舎に現在職員が200人
 ぐらいとのことなので、出張所に対
 する職員の配置を考えれば、15年後に
 ほぼ全員角館庁舎に入ることが可能か。

答56 現状職員350人のうち今
 200人前後が角館庁舎にいて令和22
 年度の予想では会計年度任用職員も含
 めて出張所、給食センターなどを除き
 250人前後になる予定。200人程
 度であれば入るが250人だと厳しい。

質57 デジタル技術が日進月歩で発展し
 ている中で必ずしも250人全員が15年
 後に入る庁舎を作らないといけないのか。

答57 移転集約のポイントは築年数で、
 田沢湖庁舎51年・西木庁舎48年になる。
 65年間は、使い続けたいがその後に使
 用できなくなった場合の受け皿として
 上野庁舎を考えている。デジタル技術
 が革新的に進んでも人と人との関わり
 の仕事はなくならないと思うのでデジ
 タル技術だけでは不可能と考える。

質58 公債費の償還について、移転
 集約しない場合、短期間に7千万円、
 8千万円償還し後年度に数百万円の償
 還をしていくのと、移転集約した場合に
 コンスタントに毎年2千数百万円を償
 還していくのと、実際の人口に照らし合
 わせて市民の負担額はどの程度なのか。

答58 同じ2千万円でも、人口が減っ
 ていく後年度には、人口1人当たりで

答43 今後の配置人数は、防災などの
 関係もあり検討中である。

質44 集約後、財政的に借金の返済額
 のため市民サービスが不安になること
 は絶対にならないと言い切れるか。

答44 集約したほうが、返済額の市の
 負担が少なくなる。

質45 分庁舎方式としている自治体
 があるのに、なぜこの時期に角館に統合
 庁舎体制を取ろうとしているのか。

答45 仙北市はこれまで分庁舎でき
 ているが人口減少が止まらず、本庁舎が
 ある生保内地区でも店がどんどんな
 っている。この直面している財政的
 厳しさ、人口減少、少子高齢化は、ほ
 か自治体の比較にならない程厳しい
 状況である。過去の延長線上に仙北市
 の明るい未来はないという結論のもと
 今回提案している。

質46 総合防災課分室とあるが、本部
 は角館庁舎になるのか、職員は普段は
 何をやっているのか。

答46 分室に職員を常駐させるかどう
 か決めかねているが、市民センターの
 職員に兼務させることを想定している。

質47 議会に報告するところがあるが、報告
 した内容を教えてください。また、録
 音機器が設置されているが、議員の報
 告には、録音したものを聴かせたのか。
答47 全員協議会を開催いただき、広
 報に掲載する前に報告をしている。生
 の声ではなく、文字にして主だったと
 ころを説明している。

は負担が大きくなる。平準化して将来
 に向けて備えることが重要と考える。

質59 これまで田沢湖、西木庁舎にさ
 まざまな工事が入っていたがこの計画
 があるとなれば待つことはできなかつ
 たのか。今回の計画が唐突に出てきた
 ように思うし、新しい議場が本場に必
 要なのか。企業誘致もままならず税収
 が増える見込みも厳しい中で後世に借
 金を増やすのはいかがなものか。この
 ままではほかの自治体との合併もあり
 得るのではないか。

答59 合併については、人口減少に歯
 止めがかからない状況が続くと現実味
 を帯びてくる。ふるさと仙北市を存続
 させたい思いで、負の遺産として増加
 し続けている老朽化した施設は大きな
 課題であり、今回の計画のうち4施設
 の解体が可能となり、大きな選択をし
 ている。今やるべきことをこれ以上先
 伸ばしにしてはいけないと強く決意し
 ている。

質60 行政を進めるうえで、市民がよ
 くわかるよう事前に説明し、計画・企
 画するようにして、トップダウン的な
 やり方は、やめてほしい。公務員は、
 災害などいざ事がある時に頼りにされ
 るから、公務員を減らさないでほしい。
 （意見のみ頂戴したもの）

質61 職員が仕事のやり方を変えるよ
 う真剣に取り組めば新しい建物を作ら
 なくても、対応可能ではないか。

答61 しっかり進化について行けるよう
 に職員のスキルアップを図っていき

国民健康保険係からのお知らせ

【問合せ】市民生活課 国民健康保険係(角館庁舎) ☎(43)3316

国民健康保険加入者が進学などにより転出される場合は、手続きが必要です。

国民健康保険被保険者証は、住所がある市町村で発行するため、仙北市から転出の手続きをすると仙北市国民健康保険を脱退することになります。

ただし、仙北市国民健康保険に加入している方が進学や進級の機会に転出される場合や、学生であった方が就職のため3月中旬に転出される場合は、世帯主(保護者)の申請で仙北市の保険証を発行できます。お近くの市役所各庁舎・出張所の国民健康保険担当窓口で手続きをお願いします。

また、前年も同様の手続きをしていた方には、関係書類を世帯主宛に送付しますので、更新または非該当の手続きをお願いします。

- 手続きに必要なもの
- ▼ 学生本人の国民健康保険被保険者証
- ▼ 在学証明書または学生証の写し(進学の方は、4月以降に提出願います)
- ▼ 来庁される方の本人確認書類(運転免許証、マイナンバーカードなど)



職場の健康保険に加入後も国民健康保険被保険者証を使用している場合は、かかった医療費(仙北市が負担した分)を返納していただくこととなります。

職場などの健康保険に加入後は、国民健康保険被保険者証は使用できません。

就職や扶養認定などで職場の健康保険に加入した場合、国民健康保険被保険者証を使用して医療機関などを受診できません。(職場の健康保険証がまだ手元に届いていない場合でも使用できません)

速やかに市役所各庁舎・出張所の国民健康保険担当窓口で、国民健康保険を脱退する手続きを行ってください。

医療機関などを受診する際は、必ず「職場の健康保険に加入する手続きを行っている」旨を伝え、新しい健康保険証の交付を受けたら、速やかに受診した医療機関・調剤薬局へ連絡または持参してください。

福祉医療からのお知らせ

【問合せ】市民生活課 国民健康保険係(角館庁舎) ☎(43)3316

現在、有効期限が中学の修了年度末日(令和6年3月31日)までの福祉医療費受給者証をお持ちの方は、4月1日以降新たに該当となる高校生等区分の申請手続きが必要となります。

対象者には3月中旬に申請書を送付します。申請書が届きましたら、同封されている返信用封筒で、担当宛に必要な書類を郵送してください。

提出いただいた書類を確認後、4月1日以降お使いいただく福祉医療費受給者証を郵送します。

仙北市・大村市姉妹都市提携

45周年記念式典参加者募集

【問合せ】まちづくり課(田沢湖庁舎) ☎(43)3315

昭和54年に戊辰戦争の縁で仙北市(旧角館町)と長崎県大村市が姉妹都市協定を締結してから45周年を迎え、5月31日(金)に大村市で記念式典が開催されます。

仙北市から多数の関係者が参加する記念イベントのほか、長崎県周辺の観光地を巡るコースも設けています。市民の皆さまのご参加をお待ちしています。



- 期間 / 5月31日(金)～6月2日(日)
- 主な訪問先 / 長崎県大村市・宮崎県高千穂峡・青島神社
- 旅行代金 / およそ15万円(諸税込) 大人1人、ツインルーム(2人1室)利用時
- 募集人数 / 30人程度(定員になり次第終了させていただきます)
- 申込み・問合せ / 戊辰会会長 鈴木和雄 ☎53-3230 市役所 まちづくり課 ☎43-3315

令和6年度仙北市公民大学 新規入学生募集

【問合せ】角館公民館(54)1110

仙北市公民大学は、生涯学習を通じて共に学び楽しく集い、喜びと生きがいを見出すとともに、地域社会の発展に寄与することを目的に開校されています。令和6年度の新規入学生を募集しますのでぜひ申し込みください。(在校生は提出不要です)

- 対象 / 仙北市民(年齢制限はありません)
- 募集期間 / 3月1日(金)～22日(金) 平日8時30分～17時まで
- 申込方法 / 各公民館窓口の申込書に必要事項を記入し提出してください。
- その他 / 「入学の案内」などの資料は4月中旬に発送予定です。
- 問合せ / 仙北市公民大学事務局(小野崎家・角館公民館内)

学科名	内容	主な学習場所	日時
郷土研究学科	郷土の歴史・文化について学ぶ	角館交流センター(予定)	毎月第2火曜日 13:30～15:00
園芸学科	園芸の楽しさを初歩から学ぶ(ダリア、菊花など)	豊心園(角館榊細工伝承館向かい)	毎月第1・3木曜日 午前
書道学科	書の基本から始め、創作まで学ぶ	小野崎家(角館公民館)	毎月第2・4水曜日 13:30～15:00
陶芸学科	陶芸の楽しさを初歩から学ぶ	角館東地区公民館	毎月第1・3火・金曜日 9:30～16:00

※複数の学科を選択することも可能です。また、場所や日時は変更することがあります。

完熟堆肥「仙北の底力」販売について

【問合せ】農業振興課(角館庁舎) ☎(43)2206

仙北市堆肥センター製造の完熟堆肥「仙北の底力」が販売中です。

また、仙北市堆肥センターでは、堆肥の配達や散布を承りますので活用ください。(配達には条件がありますのであらかじめ確認ください)

【問合せ】
仙北市農業振興課 ☎43-2206
仙北市堆肥センター ☎49-17251

価格表・成分はこちら↓

令和6年6月1日採用

仙北市職員採用試験のお知らせ

【問合せ】総務課 職員係(田沢湖庁舎) ☎(43)1111

- 試験区分・受験資格
- ① 保健師 / 昭和60年4月2日以降に生まれた方で、保健師の資格を有し、民間企業などで保健師としての職歴が3年以上ある方
- ② 技能労務職 / 昭和60年4月2日以降に生まれた方で、普通自動車運転免許を有し、過去5年間、自動車運転免許の停止・取消処分を受けていない方
- 採用人数 / 若干名
- ◎ 第1次試験
- 試験日 / 4月7日(日)
- 場所 / 仙北市役所田沢湖庁舎(仙北市田沢湖生保内字宮ノ後30番地)
- ◎ 第2次試験
- 試験日 / 4月23日(火)
- 合格者の採用日 / 令和6年6月1日予定
- 申込方法 / パソコンやスマートフォンでのインターネット環境から「秋田県仙北市電子申請・届出サービス」にアクセスし、利用者登録と受験申込を行ってください。
<https://apply.e-tumo.jp/city-semboku-akita-u/offer/offerlist.html#display>
- 申込受付期限 / 3月22日(金)17時15分まで

秋田県仙北市電子申請・届出サービス

市立角館総合病院 会計年度任用職員を募集します

【問合せ】市立角館総合病院 総務管理課 ☎(54)2111

- 募集職種および人数
- 看護師または准看護師(フルタイム) 4人
- 看護師または准看護師(パートタイム) 週4日 1人
- 看護師または准看護師(パートタイム) 週4日 2人
- 看護補助(フルタイム) 2人
- ※募集の詳細は市役所または病院ホームページで求人票をご確認ください。
- 募集期限 / 3月8日(金)まで
- 申込方法 / 履歴書(任意様式)を募集期限までに市立角館総合病院総務管理課へ提出してください。郵送持参の別は問いません。
- 選考方法 / 書類選考・面接

市立角館総合病院 ホームページ

軽自動車税種別割は毎年4月1日現在の所有者に対して課税されます

【問合せ】税務課(田沢湖庁舎) ☎(43)11117

軽自動車税種別割が課税されている車両の確認をお願いします。譲渡や廃棄をして車両が手元にならなくなった場合、課税されたままになっているバイクや軽自動車などはありませんか？

軽自動車税種別割が課税された方が死亡された場合は、名義変更などの手続きをしないと、前所有者や亡くなった方に軽自動車税種別割が課税され続けます。車を廃棄した場合は、廃車の手続きを行わないと軽自動車税種別割が課税され続けます。名義変更や廃車などの届出先は、車種によって異なりますので、次の表を参考に手続きをお願いします。

車種	届出先
▶ 原動機付自転車 (125cc以下)	税務課、角館・西木市民センター、各出張所
▶ 特定小型原動機付自転車	《手続きに必要なもの》 《名義変更の場合》譲渡証明書など
▶ 小型特殊自動車 (農耕・その他)	《廃車の場合》廃車する車両のナンバープレート ※ナンバープレートを紛失・破損などの理由により返納できない場合は、弁償金200円が必要です。
▶ ミニカー	【問合せ】 税務課 ☎43-1117

車種	届出先
▶ 四輪軽自動車	軽自動車検査協会秋田事務所 (秋田市寺内字三千刈463-3) ☎050-3816-1834
▶ 三輪軽自動車	大曲仙北地区自家用自動車協会 (大曲市大曲若葉町1-20) ☎0187-62-2371
▶ 軽二輪 (125cc超250cc以下)	東北運輸局秋田運輸支局登録部門 (秋田市泉字登木74-3) ☎050-5540-2012
▶ 二輪の小型自動車 (250cc超)	大曲仙北地区自家用自動車協会 (大曲市大曲若葉町1-20) ☎0187-62-2371
▶ 雪上車	

館藏品・寄託品展開催中！

【問合せ】平福記念美術館 ☎(54)38888

平福記念美術館所蔵作品および寄託作品の中から厳選した日本画、油彩画、版画など約50点を展示しています。仙北市出身の郷土作家の作品や縁あって寄託いただいた作品の数々をぜひこの機会にご鑑賞ください。

- 会期 / 4月5日(金)まで
- 同時開催 / 常設展示 平福穂庵・百穂展(第1展示室)
- 開館時間 / 9時～16時30分(入館は16時まで)
- 休館日 / 毎週月曜日
- 入館料 / 一般500円(高校生以上) 中学生以下300円、仙北市民は無料

令和6年全国山火事予防運動の実施について

【問合せ】農林整備課(角館庁舎) ☎(43)2207

林野庁、消防庁主催で3月1日から3月7日まで(消防庁などが実施する春季全国火災予防運動と同一期間)の期間に、広く国民に山火事予防意識の啓発を図ることに、予防対策を強化し、森林の保全と地域の安全に資することを目的とし、全国山火事予防運動が実施されます。

強風時および乾燥時には、たき火、火入れをしないこと
火入れを行う際は市町村長の許可を必ず受けること、あらかじめ必要な防火対策を講じること、たばこは、指定された場所ですべて吸い、吸いながら必ず消すとともに、投げ捨てないこと
火遊びはしないこと、また、させないこと
◎統一標語「忘れない山の恵みと火の始末」

林野庁、消防庁主催で3月1日から3月7日まで(消防庁などが実施する春季全国火災予防運動と同一期間)の期間に、広く国民に山火事予防意識の啓発を図ることに、予防対策を強化し、森林の保全と地域の安全に資することを目的とし、全国山火事予防運動が実施されます。

強風時および乾燥時には、たき火、火入れをしないこと
火入れを行う際は市町村長の許可を必ず受けること、あらかじめ必要な防火対策を講じること、たばこは、指定された場所ですべて吸い、吸いながら必ず消すとともに、投げ捨てないこと
火遊びはしないこと、また、させないこと
◎統一標語「忘れない山の恵みと火の始末」



おとぎ話の世界へ！

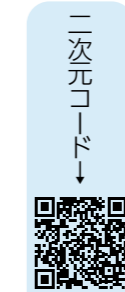
【問合せ】田沢湖図書館 ☎(43)1307

世界各地の民話を、生きもの同士の関わり合い方に着目して読み直す、絵本の展示です。

ワークシヨップ
おとぎ話と生きものに興味があれば、どなたでも参加できます。詳細は仙北市の図書館ホームページ「おしらせ」をご覧ください。*

古くから語り継がれてきた物語を探りなおすことで、どんな景色が見えてくるでしょうか。
※期間中、ワークシヨップを開催します。
● 展示期間 / 3月2日(出)～30日(出)
(時間) 休館日は田沢湖図書館と同じ

○ワークシヨップ
おとぎ話と生きものに興味があれば、どなたでも参加できます。詳細は仙北市の図書館ホームページ「おしらせ」をご覧ください。*



● 日時 / 3月3日(日) 14時～15時30分
● 場所 / 田沢湖図書館
● 協力 / おとぎ話文化研究所 所長 村井まや子氏
● 問合せ / 田沢湖図書館 ☎43-1307

市民バス(スマイルバス)の定期券・回数券販売場所など変更について

【問合せ】まちづくり課(田沢湖庁舎) ☎(43)3315

現在、角館地域で運行している市民バス(スマイルバス)は、4月1日より運行事業者があきた角館「西宮家」からロイヤル交通株式会社へ変更となります。

● スマイルバス車内(回数券のみ)
● 仙北市役所角館庁舎正面 第2駐車場車庫横事務所
● ロイヤル交通株式会社 秋田営業所 (仙北市田沢湖生保内十里木97-1)
※不明な点はまちづくり課 ☎43-3315 またはロイヤル交通株式会社 ☎43-0101にお問い合わせください。

スマイルバス「中川線」の「よびのる角館」の統合について

【問合せ】まちづくり課(田沢湖庁舎) ☎(43)3315

現在、JR角館駅と角館町西長野野田間を運行している市民バス(スマイルバス)「中川線」は、4月1日より、現在角館駅周辺で運行している「よびのる角館」の運行範囲を拡大し、従来の定時・定路線型のバス

から予約型の乗合交通へと変更して運行します。皆さまのご理解とご協力をお願いします。
予約方法など、ご不明な点がありましたら、まちづくり課 ☎43-3315までお問い合わせください。

「よびのる角館」の市民割引および仙北市民カード交付について

【問合せ】まちづくり課(田沢湖庁舎) ☎(43)3315

現在、角館地域で運行中の「よびのる角館」については、ご利用料金が通常400円/回ですが、仙北市民の皆さまは市が発行する1年間有効の「よびのる角館 仙北市民カード」をご乗車の際に運転手に提示することで300円に割引されます。このカードは角館庁舎総合案内窓口で交付しています。来庁の際は、運

転免許証、マイナンバーカード、健康保険証、住民票など仙北市民であることが確認できる公的証明書を必ず持ってください。
また、今年3月31日が有効期限の仙北市民カードをお持ちの方は、窓口へ持参していただければ来年度末が期限の新しい市民カードへと更新します。

旧市民カード (ピンク)



新市民カード (ブルー)



令和6年度「家庭ごみ収集カレンダー」の配布について

【問合せ】市民生活課環境係(角館庁舎) ☎(43)33008

令和6年度の「家庭ごみ収集カレンダー」は、今月号の「広報せんぼく」と一緒に配布しています。

5年度と大きな違いはありませんが、年末年始や祝日の関係でいつもの月と収集する日が違う場合もありますので、6年度のカレンダーをご確認のうえ集積所へ出してください。

◎令和6年度のカレンダーは、広報誌発行日の関係でいつもの年より早く配布しています。使用するまで1か月ほど保管することになるため、現在ご使用のカレンダーの後ろへ事前に貼るなどして、なくさないようご注意ください。

※予備のカレンダーには限りがあります。在庫がなくなった場合は、ご自身でホームページから印刷するなどのご対応をお願いする場合があります。



◎角館地区の方で、燃やせるごみを出す曜日が、5年度のカレンダーと違うもの(違うグループ)が届いていましたら、お取り替えします。ごみ集積所はきれいに！
▼ごみ集積所は地域の方々が管理されています。利用する方々が気持ちよくごみ出しができるよう綺麗にしましょう。

▼ごみ出しは午前8時まで！
ごみの収集は午前8時から開始されます。収集するごみの種類や量によって、回収時刻が毎日同じとは限りませんので、集積所へは、決められた時間までに出してください。

市民生活課の混雑予想について

【問合せ】市民生活課市民係(角館庁舎) ☎(43)33007

市民生活課の窓口は、時期や時間帯によって大変込み合うことがあります。

特に3月中旬から4月上旬や休日明けの開庁日およびお昼の時間帯は込み合う傾向があります。来庁する際の参考にお役立てください。

また、混雑時にはお呼びするまでにお時間をいただきますので、時間に余裕をもってお越しください。
なお、マイナンバーカードの申請特設窓口をご利用予定の方は、3月29日までとなりますので、お早めにご利用ください。



未知への冒険！ 佐藤成真

前回こちらのコラムを担当してから約1年が過ぎました。皆さまお久しぶりです、地域おこし協力隊の佐藤成真(ナリマサ)です。

最近、私は単調な日常から脱却し、新たな冒険に挑戦しています。冒険するには自分のコンファートゾーン(自身の能力が通用する場所、ストレス無く過ごせる精神状態のこと)を抜ける必要があります。多くの学びと成長があります。

まず始めの冒険は「商談会」。ビジネスのプロセスを学び、自分のスキルを試す場でもありました。どんなに準備していても、いざ始めると緊張するものです。隙を見て、仙北市のアピールポイントを織り交ぜながら相手にアプローチ！まさに商談の舞台は緊張感と笑いが交錯する、スリリングな冒険だったのです。

次の冒険は「研修」。何と言っても、新しい知識に飢えていた私は、予定が空いていれば積極的に研修を受けに行きました。正直なところ、研修で学べることは今の時代、ネットで自分で調べれば大体出てきます。しかし、



東京で行われた商談会に参加した際の好物のハンバーガーを食べている様子。

研修の醍醐味は新しい人との交流にあると思います。いつもとは違う空間で普段は会わない人たちに喋りかけるのは少しだけ勇気が要りますが、勇気を出すだけの価値はある冒険です。
そして時には「農家のお手伝い」という冒険が舞い込んできました。生まれてこの方ずっと田舎で暮らしていましたが、農業とは縁遠い育ちの私が畑に立つのはまさに未知なる冒険。しかし、農家の方に教えられるがまま、畑での作業に挑戦。一生懸命に土に埋まったニンニクを掘り起こした時は、まるで勇者の剣を岩から引いたこと、また、掘ったニンニクを茹かして食べた時は、まるで勇者の剣を岩から引いたこと。それは、人生は予測不可能で、思いがけない冒険が随所に潜んでいるということ。商談会での緊張や研修での勇気、さらには農家さんとの挑戦。どれも自分のコンファートゾーンの外側にある世界ではありますが、慣れない世界に出てこそ得られるものもあると思います。

『市民会館の活用を考えてみたらこんなことをやってみよう』と思った件』eスポーツ大会参加者募集

【問合せ】仙北市民会館 ☎(43)3143

3月20日(水・祝)に開催される『市民会館の活用を考えてみたらこんなことをやってみよう』と思った件』内のイベント、STREET FIGHTERS 大会および「プロジェクトセカイ カラフルステージ feat.初音ミク 大会」の参加者を募集します。

ルールなど、詳細は市民会館事務室もしくは仙北市ホームページからご確認ください。
昔、ストリートファイターが好きだった皆さま、今一度あの頃の気持ちを出してみませんか？幅広い世代の方々の参加をお待ちしています。

ロビーコンサート開催のお知らせ

【問合せ】仙北市民会館 ☎(43)3143

大仙市出身のシンガー・ソングライター。キーボードを担いで、様々な主人公の物語を歌い紡ぐ吟遊詩人のステージを、市民会館でぜひお楽しみください。整理券は3月1日より各市民センターおよび田沢湖図書館にて配布します。

●日時／3月20日(水・祝) 13時30分～15時(13時開場)
●場所／仙北市民会館



●出演／貴谷明日香氏
●入場料／無料
※事前配布の整理券が必要です。

会計年度任用職員を募集します

【問合せ】保健課 ☎(43)2252

- 業務内容・募集人数・事務補助(住民健(検)診用の物品袋詰、ラベル貼り作業など)▼若干名
- 雇用期間／4月15日(月)～26日(金)
- ※土・日・曜日はお休み
- 勤務時間／9時～17時(休憩1時間)

- 申込方法／ハローワークからの紹介状と履歴書を3月29日(金)17時まで保健課(角館庁舎)へ持参してください(郵送可)。
- 選考方法／面接
- ※面接日は後日お知らせします。

皆さんとの出会いはこの5年間で得た一番の財産です。市内で声をかけてくれる方がいたり、顔見知りが増え少しずつ地域に溶け込んで、いつの間にか仙北市は私のアナザースカイと感じます。仕事上でも私がここにいる意義を感じる挑戦もいくつかさせていただきました。4年前から台湾の学校との交流を企画実施させていただいており、今年は各学校の担当教諭の方と一緒に市内小中高校計7校、293人の生徒が台湾と交流し、国際感覚を持つ次世代の育成に少しながら尽力

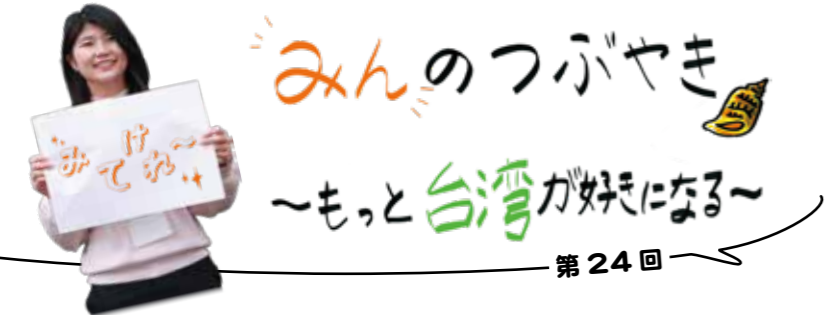
できたと思っています。また、仙北市国際交流協会の事務局として、3年連続台湾関連のイベントの企画立案を担当し、貴重な体験をさせていただきました。「別れがまた新しい出会いにつながる」。5年前に台湾から仙北市へ飛び立った時のように、一歩踏み出す勇気をもって新しいことへ挑戦します。4月からは現時点ではまだ具体的にははっきりしていませんが、市内に住み続け大学院進学や起業など考えていて、国際交流や教育文化分野において仙北市をはじめ東北の役に立ちたいです。引き続き、温かい応援のほどよろしく願いいたします！最後はこの言葉で皆さんとお別れします。へばな！



↑昨年12月、両親が台湾と秋田を結ぶ直行便のツアーに参加し、角館で再会しました。



↑台湾制作～仙北市短編映画祭～国際交流員発表会の様子。



第24回

ありがとうございました！

どうも仙北市国際交流員の黄敏です。私のコラムも第24回を迎えました。第1回は2020年3月16日号、ちょうど4年前になります。そして実は今回が最終回のコラムにもなります。私は3月末をもって市役所を離れることになりました。

5年前の着任時に所属していた「国際交流推進室」、および現在所属している「交流デザイン課」をはじめ、市役所職員の皆さまには大変お世話になりました。赴任当時、市内に知人や親族がいない私に対して、家族のように温かく迎え入れてくれてありがとうございました。

田沢湖図書館 ☎43-1307

とくとくタイム 3月
お子さんと一緒に利用できる、泣いても笑ってもいい時間です。
9:00～12:00
2日(土) 9日(土)
16日(土) 30日(土)

おはなし玉手箱
3月16日(土)
10:00～
田沢湖図書館1階
いろんなおはなし
いっぱい!

新着図書を紹介します

- ▶秘密の花園《朝井まかて》
 - ▶きらん風月《永井紗耶子》
 - ▶ブラック・ショーマンと覚醒する女たち《東野吾吾》
 - ▶彷徨う者たち《中山七里》
 - ▶東京都同情塔《九段理江》
 - ▶シャーロック・ホームズの凱旋《森見登美彦》
 - ▶びっくりさんちのみつごちゃん《西巻かな/絵 角野栄子/文》
- このほかたくさんのお新刊が入っています。

3月の休館日 4日 11日 18日 20日(水・祝) 23日(土・臨時休館)
25日 31日(月末休館)

おとぎ話の世界へ!
「マルチスピーシーズ・フェアリーテール・ライブラリー」
世界各地の民話やおとぎ話を、生きもの同士の関わり合い方で読み直す絵本の展示です。知っている絵本が、まったく違うものに見えてくるかも…詳細は10ページをご覧ください。
期間中ワークショップも開催予定です。

としょかん手づくり教室 ダンボール織りを愉しむ
毛糸で文庫本サイズのポシェットをつくります。
3月22日(金)9:30～
(材料費)700円 (定員)10人
(申込期限)3月17日 ※定員になりしだい締切

毎週更新中!
スマートフォンでの
新着図書チェックは
こちらから↓
QRコード

学習資料館 ☎43-3333

おはなしかいうさぎのみみ
3月2日(土) 10:00～
3月は第1土曜日
★しまじろうのお話
★エプロンシアター「おおかみと7ひきのこやぎ」
★おりがみでおひなさまを作りましょう

新着図書を紹介します

- ▶暗殺《赤川次郎》▶落雷はすべてキス《最果タヒ》▶この村にとどまる《マルコ・バルツァーノ、関口英子/訳》▶大業必易一わたくしの伊福部昭伝—《片山杜秀》▶キリスト教美術をたのしむ 旧約聖書篇《金沢百枝》▶西行—歌と旅と人生—《寺澤行忠》▶成瀬は信じた道をいく《宮島未奈》▶オードリーのオールナイトニッポン トーク傑作選2019-2022—「さよならむつみ荘、そして……」編—《オードリー》▶異常殺人—科学捜査官が追い詰めたシリアルキラたち—《ポール・ホールズ、ロビン・ギャビー・フィッシャー、濱野大道/訳》▶劇的再建—「非合理」な決断が会社を救う—《山野千枝》
- 新潮文庫新刊も多数寄贈されています。

3月の休館日 4日 11日 18日 20日(水・祝) 25日 31日(月末休館) ※4月1日(月)は休館日

「もうすぐ春がやってくる!」(花・生活・食)
わくわくする春の到来です!
「人生100年時代」(ビジネス、教訓、生き方など)
自分らしく生きるための
ヒントを探してみませんか?

一夜一隠蔽捜査10
今野敏/新潮社
東京都同情塔
九段理江/新潮社

イベント交流館 (新潮社記念文学館) ☎43-3333

新館蔵品展
～山田申吾書籍装幀画を中心に～
会期:
3月19日(火)まで

山田申吾画伯(1908—1977)は、日展を中心に活躍して高い評価を得た日本画家で、文部大臣賞や日本芸術院賞を受賞しています。山や雲、馬を主題とした絵を多く描かれています。
この度ご子息から寄贈いただいた、山田申吾画伯が手がけた新潮社が出版した書籍の装幀画や挿絵などを中心に展示します。

生涯学習

学びふれあい 心豊かに

公民館講座受講者募集

受講を希望される方は、平日9時から17時まで各講座担当の公民館へお申し込みください。

モルック教室

子どもから大人まで気軽に楽しめるモルック。初めての方も体験したことのある方も、お友だちやご家族、近所の方を誘って楽しんでみませんか。

- 日時/3月22日(金) 13時30分～15時
- 場所/田沢湖総合開発センター
- 講師/仙北市教育委員会職員
- 受講料/無料
- 定員/18人
- 対象/小学生以上
- 募集期間/3月1日(金)～3月19日(火)
- 問合せ/田沢湖公民館

第9回田沢湖公民館まつり
田沢湖公民館を主な活動の場としているサークルの作品展示のほか、今年度開催した手芸や工芸講座の無料体験コーナーも予定しています。お誘い合わせのうえ、ご来場ください。



生涯学習課 ☎43-3383
中央公民館 ☎43-3535
田沢湖公民館 ☎43-1061
角館公民館 ☎54-1110

●無料体験/3月6日(水)「かぎ針編み雑貨(中級)」9時～12時、「ハンドメイドアクセサリー(初級)」13時～16時、3月7日(木)「テーブルフラワー」10時～12時、「和紙の手作り小物」①9時～12時、②13時～15時30分
※体験コーナーは材料がなくなり次第終了となります。
●場所/田沢湖総合開発センター
●問合せ/田沢湖公民館



中央公民館「生涯学習の集い」

公民館活動の一年を振り返り、生涯学習を通じて地域コミュニティの活性化を目指す「生涯学習の集い」を開催します。ご近所お友だちをお誘い合わせのうえ、ご来場ください。



●日時/3月19日(火)13時～16時
●場所/西木総合開発センター「集い室」

地域学校協働活動

●内容/①サークル活動発表「3 Body操」
②公民館講座実演「アコースティックギター講座(ソロギタリスト・山手昌行氏)」③公民館講座実演「峯シヤン・カント教室(カント・オーネ歌手・峯藤高氏)」④ふるさと講座「講話 宝もの探しを始めよう!」(一般社団法人市民活動あきた代表理事・門脇光浩氏)⑤公民館講座・サークル等の制作作品展示など
●参加料/無料
●問合せ/中央公民館

地域学校協働活動

◎松木内小学校「紙風船制作」
1月23日、松木内小学校では紙風船の制作が大詰めを迎えていました。この日は3つの縦割りグループに上松木内紙風船上げ保存委員会の方々が加わり、子どもたちが給付した大きな紙を貼り合わせる作業が行われました。地区によって流儀の異なる貼り合わせの手順が進められ、上・下級生で支え合いながら楽しい活動になりました。

保存委員会の阿部明雄会長は、紙風船上げ行事は子どもから大人まで、地域のみんなで関わるところが楽しいと、子どもたちと行う作業に喜びを語り、2月10日の本番に向けて子どもたちの願いがたくさん込められた紙風船ができました。



◎白岩小学校「白岩城址燈火祭」

2月3日、白岩燈火祭が開催されました。地域を盛り上げようと始まったこのお祭りに、白岩小学校の全校児童も役割を担って参加しました。2年生のカウントダウンに合わせて5年生が雲巖寺の鐘を鳴らし、6年生は中世白岩城址の館山参道に設置されたかがり火に点火します。また、3・4年生が火を灯した近世平城跡に並んだキャンドルの明かりと相まって会場は幻想的な光景に包まれました。



主会場では、ひでこ節踊りや綱引き、火振りかまくらなども行われ、子どもたちは大いに楽しみ、活躍しました。そんな姿から地域の皆さんも笑顔や元気を分けてもらっているような、温かい雰囲気のお祭りでした。
今年度、仙北市内では、地域・学校ごとに多様な地域学校協働活動が実施されました。子どもたちの豊かな学びや体験の充実とともに、持続可能な元気な地域づくりにつながる取組が、確実に広がった一年でした。
学校と地域が同じ方向を向いて行う活動が、今後ますます広がっていくよう教育委員会でも取り組んでまいります。



小中学生が課題を共有し話し合いました。自分たちの暮らす地域、そして仙北市に貢献できることを考え、目に見える具体的な活動にしていきます。

令和6年が始まり、松が取れて間もない日に、仙北市小・中学校児童・生徒会の代表者が西木総合開発センター集会所に集まり、第24回「子どもサミット」(Semboku City シニア未来会議)が行われました。

開会に先立ち、司会の門脇渉大さん(西明寺中)からこの度の能登半島地震の犠牲者への黙とうが呼びかけられました。24回目となる今回は、昨年度の子ども議会でも市に提案した「仙北市わくわくスタンプラリー」また来たる仙北市「こ」についての詳細を検討し、提言書となるようにまとめました。2月20日、この提言書をもって、児童生徒の代表が市



長、仙北市議会、観光文化スポーツ部、農林商工部、仙北市商工会、田沢湖・角館観光協会等に提案しました。

さらに仙北市が県内のどこの自治体よりも早く「SDGs未来都市」に選定されていることの重要性を捉え、市の課題に積極的に関わって「こ」(仙北の子の約束)の中に、「☆SDGsの考えを理解し、よりよい仙北市の実現に向けて考え、行動します」という約束を追加することが決議されました。

最後に、神代中学校から能登半島地震の被災者へ義援金を送ろうという提案がなされ、満場一致の賛同を得ました。各校で1月いっぱい募金の活動が行われ、子どもたちの熱い思いに、教職員も募金活動に参加しました。



心豊かな教育文化のまち

《仙北市教育委員会だより》

Semboku City シニア未来会議
仙北市「子どもサミット」開催



生徒は手鏡に映った自分の歯の状態を見ながら歯みがきを進めます。歯みがきは最も安価で最も効果のあるセルフケアです。若いうちに正しい歯みがきを習慣づけましょう。

「ムジウモ」皆さんの半分は百七歳まで生きます。「神代中学校の「歯の健康教室」、開口一番、さいとう歯科クリニック齊藤桂先生は人生百年時代について話されました。そして、健康な歯と口が元気な体の源であることを教えてくださいました。

新型コロナウイルス感染症対策として、各学校では、給食後の歯磨き・うがいをはじめ口腔内の健康・衛生保持のための活動が中止された期間が続きました。また、マスクの着用により、日常的な口腔内の健康チェックができにくい状況が続きました。

現中学生は成長に重要な時期である小学校中学年以降の毎日を多くの制約の中で過ごしたことに生じる不具合のおそれを心配してくださった学校医の齊藤先生が、学年毎に2単位時間、歯の健康教室を開いてくださいました。1時間目は齊藤先生から、歯の健康の大切さと、早期に正しい習慣を身に付けることの大切さを教わりました。2時間目は3人の歯科衛生士さんから生徒一人一人の歯並びや状態に応じた正しく効果的な歯磨きを指導してもらいました。

健康教室の締め括りは「歯を大切に。百歳まで健康で元気に、長生きしましょう!」でした。

歯の健康教室

神代中学校

という方法がある」との助言をいただきました。翌日からすぐに役に立つ助言に満ちた、示唆に富んだ時間となりました。



PTA (Parent-Teacher Association) は、家庭・学校・地域を行ったり来たりしながら成長していく児童生徒の学習環境がより良いものとなるように、家庭と先生方が連携・協働し互いに学び合いながら活動することを目的に各学校で組織されています。仙北市の宝である子どもたちのために、この連携・協働を市全体で進めていくのが仙北市PTA連合会です。

研修会講師の小泉ひろみさん(秋田県医師会会長、秋田こどもの心と発達クリニック院長)が「子どもの心と発達における親子の関わり」自己肯定感を高めるために「を演題に、子ども達の発達と成長課題」について、「メンタライジング」「リフレーミング」「ペARENTトレーニング」「感情の言語化」等をキーワードにして、詳しく教えてくださいました。講演が終わりに、参加者から「兄弟姉妹間にある葛藤とその対応の仕方」について質問が出されると「それぞれの子ども全

仙北市PTA連合会研修会

子育てインフォメーション

3月の子育て支援センター情報
★集いの広場(〇〇ルーム・〇〇広場)の開設
★育児不安などについての相談指導
★子育てサークルなどへの支援

市内5か所の認定こども園に子育て支援センターがあります。子育て支援センターは、地域全体で子育てを支援する基盤づくりのため、左記★のような活動を行っています。準備の都合上、利用される方は前日まで各園へご連絡ください。また、持ち物なども各園にご確認ください。

だっしこルーム(だしのこ園内) ☎43-1025 FAX43-3256 時間 9:30~11:30	6日(水) 今年度終わりの会
わいわい広場(神代こども園内) ☎44-2502 FAX44-2931 時間 9:30~11:30	5日(火) 身体測定・こども園であそぼう 3月生まれのお誕生日会 12日(水) お楽しみ会をしよう (今年度終わりの会)
おひさまルーム(角館こども園内) ☎53-2918 FAX53-2919 時間 9:30~11:30	6日(水) お楽しみ会☆
なかよしひろば(にこにここども園内) ☎47-2525 FAX47-2323 時間 9:30~11:30	7日(木) こども園であそぼう
さくらんぼルーム(ひのきないこども園内) ☎48-2345 FAX48-2525 時間 9:30~11:30	6日(水) こども園のお友だちとあそぼう

仙北市ホームページのほか、はなさき仙北のホームページからもご確認ください。仙北市 はなさき仙北

3月の子育て支援施設「さくらっこ」情報

はっぴいルーム
お友だち作りや情報交換の場として、
毎週水・木・金曜日 10:00~15:00 開放
水曜日 6日・13日・27日
木曜日 7日・14日・21日・28日
金曜日 1日・8日・15日・22日・29日

予約不要

すくすく成長記録 Day
7日(水) 10:00~11:00
月イチ、身長体重測定日!

さくらっこのイベントは無料です!

事前予約
①6組
②6組

わくわく広場
21日(木) 10:30~11:30
「お楽しみ会」

事前予約
6組

あつまれ! 0歳児!!
29日(金)「お昼寝アート」
① 10:30~11:30 ② 13:30~14:30
0歳児以上のお子さまも参加可能です!

◆問合せ 仙北市保健課 ☎43-2252

母子手帳アプリ「なないろ」では、随時情報を更新しています。ダウンロードはこちらから! →

母子健康手帳交付			
日にち	受付時間	内容	
12日(火)・26日(火)	9:30~	・個別面談(保健師、管理栄養士など) ・母子手帳交付 ・妊婦健診受診券発行 ・応援プラン作成	
4日(月)・18日(月)	13:15~		

----- 母子手帳交付申請に必要なもの -----
①妊婦届出書 ②個人番号カードまたは個人番号通知カード ③本人確認できるもの(運転免許証、パスポートなど) ④妊婦健康相談票(アンケート用紙) ⑤出産応援ギフト申請のため妊婦本人名義の口座情報が確認できるもののコピーなど

電話相談	時間	電話番号
	平日 8:30~16:30	《固定》43-2252 《携帯》080-2813-0835

※保健師・管理栄養士・看護師が対応します。

3月の子育て支援情報

「3月は自殺対策強化月間です」

以下の取り組みを行いますのでぜひご参加ください。



- **こころの健康づくり研修会**
自身のこころのいたわり方のお話と、心いやす参加型のミニコンサートです。クイズコーナーには参加賞もあります。
▶ **講師** / 秋田赤十字病院 公認心理師 高橋志穂子 氏
- ▶ **ミニコンサート** / ヴィヴァーチェ音楽教室 高橋弥生 氏
- ▶ **日時** / 3月15日(金) 13:15～15:30 (受付12:30～13:10)
- ▶ **場所** / 西木温泉ふれあいプラザクリオン 2階
※ 3月11日(月)までにお申し込みください。

● 3月13日(水) 16:00～16:30、ワンダーモール角館店と、よねや角館店で自殺予防の街頭キャンペーンを行います。グッズ・パンフレットをお配りしますので、ぜひお立ち寄りください。

こころの相談以外の相談窓口(ふきのとうホットライン)はこちらから →

申込・問合せ/仙北市保健課 ☎43-2252

新型コロナワクチンの特例接種(無料)期間の終了について

新型コロナワクチンの接種について、令和5年11月22日時点の国からの事務連絡を基にお知らせします。
新型コロナワクチンの特例接種(無料)期間は令和6年3月31日で終了します。今後の接種については、国からの通知があり次第、お知らせします。

問合せ/仙北市保健課新型コロナウイルス対策係 ☎43-3305

【社会教育委員】(五十音順 敬称略)

委員長	佐藤 正 美 (再)
委員長職務代理者	佐藤 秋 夫 (再)
委員	伊藤 弘 昭 (新)
委員	井上 善 成 (新)
委員	門脇 トキヨ (再)
委員	草 薨 喜世子 (再)
委員	佐 川 俊 也 (再)
委員	佐藤 彰 久 (新)
委員	菅原 宗 弘 (再)
委員	鈴木 勝 一 (再)
委員	田村 雄 幸 (再)
委員	西宮 藤 浩 (新)
委員	畠山 英 恵 (新)
委員	藤村 榮 一 (再)
委員	米 澤 孝 子 (再)

この度、新しく5人を社会教育委員に迎え、15人に委嘱されました。社会教育委員からは、教育委員会の諮問に応じ、社会教育に関する諸計画の立案や評価、社会教育に関する様々な助言をいただいています。



2年間社会教育委員として頑張ります。

社会教育行政に反映させていきます！
社会教育委員に委嘱状が交付されました

任期は令和6年2月20日から令和8年2月19日までとなっています。

あなたの相談を親身に受け止めます！

公認心理師・臨床心理士

こころの相談

問合せ/仙北市保健課 ☎43-2252

- 角館庁舎 ▶ 3月4日(木)・13日(水)・18日(火) (午前のみ)・25日(月) (午前のみ)
- 田沢湖健康増進センター(田沢湖病院併設) ▶ 3月27日(土) (午後のみ)
- 西木総合開発センター(中央公民館) ▶ 3月12日(水) (午前のみ)

相談時間 午前/①10:00～ ②11:00～ 午後/③13:30～ ④14:30～

相談方法 相談方法: 1回50分 面談または電話(要予約・相談無料 ※秘密厳守)/連絡先: 保健課

病気や健康、家族問題、からだやこころの悩み、人間関係、仕事や生活の不安、子育て、近隣関係など、ひとりで悩まないで声を出してみませんか。話せるところから、ゆっくり話してみませんか。

だれかに話をするとうれしくなる

傾聴ボランティア えくぼの会



開催日: 3月13日(水) 時間 10:00～14:00

場所 角館交流センター (※参加無料)

心にたまったことや、気になること、心配なことなどを話してみませんか。傾聴ボランティア「えくぼの会」では、ゆっくりお茶を飲みながら、会員が悩みなどをお伺いして、一緒に考えていきます。開催時間内の都合のよいときにお気軽にお越しください。

語って、笑って、ホッと一息

えがおサロン



開催日: 3月6日(土) (参加費100円/予約不要)

場所 田沢湖健康増進センター(田沢湖病院併設) 交流プラザ
内容 血圧測定、健康講話(保健師)、脳トレ、手芸など

「えくぼの会」では、毎月サロンを開催し個人の悩みや相談に応じています。お茶やコーヒーを飲んだり、語って笑ってホッとできるスペースです。予約なしで、どなたでも好きな時間に参加できます。ぜひ、お立ち寄りください。

傾聴ボランティア・集いの場 **かだれ!** 楽しく一緒にすごしてみませんか♪

開催日: 3月13日(水)・27日(土) 時間 10:00～15:00

場所 田沢湖健康増進センター(田沢湖病院併設) 調理室・栄養相談室 参加費 100円(昼食は各自でご持参ください)

内容 ▶ 保健師による血圧測定、健康相談、認知症予防体操、ゲームなど

相談 ▶ 心理カウンセラー(相談無料/秘密厳守) 連絡先: 小松まで ☎090-2975-3450

一緒にお茶を飲んだり、認知症予防ゲームを楽しんだり、やりたいことをやりましょう!開催時間内に個別にお話(相談)をお聴きします。

今、私たちが取り組んでいるのは、集まった人たちでお互いの「安否確認や困ったときに、駆け付けられる体制づくり」を進めています。「かだれ!」は、皆さんのお越しをこころからお待ちしています!

笑いの会 笑いヨガで、心も・体も・脳も健康に!

開催日: 3月15日(木) ※事前申込不要 受付 9:40～10:00 ～11:30終了

場所 健康管理センター(角館) ※参加無料

笑うことは心身ともに安定し、ストレス軽減に効果があると言われています。皆さまぜひご参加ください。

問合せ/仙北市保健課 ☎43-2252



若者同士で交流しましょう! **若者の居場所** ※こころの重荷を下ろす場所♪

開催日: 3月19日(日) 場所 角館交流センター(和室) ※無料/予約不要 時間 14:00～16:00

辛い、苦しい、不安、眠れない、家にいても居心地が悪い、社会の中で生きづらさを感じているすべての若者が対象です。一緒にお茶を飲んだりおやつを食べたり、ちょっとしたゲームをしながら若者同士で交流しましょう。ぜひ、ひとりで抱え込まずに、まずは足を運んで下さい。お待ちしております。

問合せ/NPO法人KOU 大屋みはる ☎018-853-4367
主催 NPO法人KOU(あきた若者サポートステーション運営団体)

高齢者叙勲

このほど、高齢者叙勲受章者が発表され、元仙北市議会議員の武藤耕三さんが、地方自治功勞で旭日単光章を受章されました。心からお祝い申し上げます。
 (※年齢は受章時を掲載)

旭日単光章 (地方自治功勞)



武藤 耕三 さん
 (88歳 西木町松木内)

元西木村議会議員、元仙北市議会議員。昭和48年9月に西木村議会議員に初当選し、合併後の平成18年4月までの長きにわたり務められました。この間、議会運営委員会委員長や教育民生常任委員会委員長などを歴任され、地方自治発展のために尽力されました。

第64回交通安全国民運動中央大会

稲田修さん

緑十字銀賞を受賞

1月17日、東京都の文京シビックホールで、一般財団法人全日本交通安全協会と警察庁が主催する「第64回交通安全国民運動中央大会」の表彰式が行われ、稲田修さん(田沢湖生保内)が交通安全功勞者として、交通安全賞章緑十字銀賞を受賞されました。

この栄誉賞は、多年にわたり交通安全活動に尽力された個人や団体に与えられるもので、秋田県交通安全協会の推薦を受けて受賞となりました。2月1日には市役所田沢湖庁舎を訪れ、田口市長へ受賞を報告しました。稲田さんは、これまで仙北地区交通安全協会の会長、秋田県交通安全協会の監事や理事などの役職に就任されているほか、率先して交通安全運動に取り組みなど、これまでの功績が評価されました。



各分野で発展に貢献 仙北市 技能功勞者表彰

このほど、卓越した技能を有する仙北市技能功勞者の選考会が開催され、1月19日に2人の方々に表彰が行われました。
 この表彰は、技能者の社会的・経済的地位および技術水準の向上を図るとともに、本市における産業の発展に資することを目的としています。
 受賞者は、各業界団体などから個人を推薦し、大曲仙北職業訓練協会や仙北市商工会、秋田県仙北建設業協会などで構成する選考委員会を経て決定しました。受賞者は次のとおりです。

分野：左官技術

千葉直喜さん(75歳 角館町小勝田)



昭和36年に「大久保タイル」に師事し、在来工法の技術を習得後に独立。昭和46年に千葉左官工業を設立し、代表者として現在に至ります。左官技術職仕上りの妥協を許さず丁寧で、その確かな技能の優秀性は、業界からも高く評価されています。また、これまで2人の弟子を育てあげ、左官職人が減少するなか、地域の発展および若年者の発掘・育成・指導に尽力されています。
 そのほか、秋田建築労働組合角館支部の役員を長年にわたって務められ、組合の組織拡大、また業界の発展に大きく貢献されています。

分野：建設施工管理技術

中村和好さん(65歳 西木町松木内)



昭和51年に(株)神巧業に入社以来、47年間にわたり主業務の水門工事に特化し、工場製作から現場施工の経験を経て、様々な工事を管理監督し、業界の発展に大きく貢献されてきました。特に、国土交通省などの大型物件などを担当し、工事評価点に関しては高得点を多数獲得するなど、その確かな技能の優秀性は業界からも高く評価されています。
 また、現在在籍している工事事務所社員をはじめ、他部署へ異動した社員へも優良工事表彰を多数受賞できるほどに育成し、後進の技術指導にも意欲的に取り組まれています。

アルペン競技と クロスカントリー競技で熱戦

第54回大曲仙北小中学校スキー大会

1月27日と28日の2日間、第54回大曲仙北小中学校スキー大会が開催されました。

アルペン競技は、たざわ湖スキー場の国体コースで、クロスカントリー競技は、田沢湖スポーツセンターのクロスカントリーコースで熱戦が繰り広げられました。

当日の成績は次のとおりです。
 ※市内3位まで掲載、敬称略

- アルペン競技(大回転)** ▶ 小学女子1・2年 / ①佐藤綾音(西明寺) ▶ 小学男子1・2年 / ②宮崎快仁(角館) ③高津瑠楓(生保内) ▶ 小学男子3年 / ②原颯介(西明寺) ③吉田統吾(生保内) ▶ 小学女子4年 / ②高橋結希愛(神代) ▶ 小学男子4年 / ①吉田悠人(生保内) ▶ 小学女子5年 / ①桜田心菜(角館) ▶ 小学男子5年 / ①吉田結星(神代) ▶ 小学女子6年 / ①畠山芽依(西明寺) ▶ 小学男子6年 / ①水平讓翔(角館) ③門脇祥真(西明寺) ▶ 中学女子 / ③門脇恋珀(西明寺) ▶ 中学男子 / ③横山蓮(生保内)
- クロスカントリー競技** ▶ 小学女子1・2年(1.5km クラシカル) / ①佐藤菜桜(神代) ②佐藤雪菜(同) ▶ 小学男子1・2年(1.5km クラシカル) / ①荒澤桃之助(同) ▶ 小学女子3年(2km クラシカル) / ②八柳紗奈(同) ▶ 小学男子3年(2km クラシカル) / ①伊藤咲陽(同) ▶ 小学女子4年(3km クラシカル) / ①清水琴美(同) ▶ 小学男子4年(3km クラシカル) / ①佐藤義翔(同) ②佐々木秋獅(同) ▶ 小学男子6年(4km クラシカル) / ①八柳璃空(同) ②清水瑛太(同) ▶ 小学下学年クラシカルリレー(1.5km×3) / ①神代A(八柳紗奈・佐藤菜桜・伊藤咲陽) ②神代B(荒澤桃之助・佐藤雪奈・藤村里咲) ▶ 小学男子クラシカルリレー(3km×3) / ①神代(八柳璃空・佐藤義翔・清水瑛太)

第19回仙北市民スキー大会

2月12日、「第19回仙北市民スキー大会」が、たざわ湖スキー場国体コースで開催されました。当日は、小学1年から一般男子Cの17種目に53人が参加し、大会を通じて交流しました。当日の成績は右記のとおりです。(○数字は順位、()は所属、敬称略)



- アルペン** ▶ 小学1年男子 / ①照井琥凱(田沢湖 Jr スキー) ▶ 同女子 / ①佐藤綾音(同) ②佐藤愛花(同) ③佐々木紬(同) ▶ 小学2年男子 / ①高津瑠楓(同) ②宮崎快仁(スマイル Jr) ③佐藤彩叶(同) ▶ 同女子 / ①西宮志菜(田沢湖 Jr スキー) ②畠山絢依(スマイル Jr) ③赤坂空詩(田沢湖 Jr スキー) ▶ 小学3年男子 / ①佐藤尊琉(同) ②原颯介(同) ③吉田統吾(同) ▶ 小学4年男子 / ①吉田悠人(同) ②宮崎暖心(スマイル Jr) ▶ 同女子 / ①照井心詞(田沢湖 Jr スキー) ②高橋結希愛(同) ▶ 小学5年男子 / ①吉田結星(同) ▶ 同女子 / ①桜田心菜(同) ②佐々木麻(同) ▶ 小学6年男子 / ①水平讓翔(角館小学校) ②門脇祥真(田沢湖 Jr スキー) ③高橋蒼哉(同) ▶ 同女子 / ①畠山芽依(スマイル Jr) ②佐藤史織(田沢湖 Jr スキー) ③照井心夢羽(同) ▶ 中学男子 / ①横山蓮(同) ②笹沼竜馬(角館中学校) ▶ 同女子 / ①門脇恋珀(田沢湖 Jr スキー) ②高橋芽唯(同) ③伊藤愛莉(同) ▶ 一般女子 / ①草薮梨恵(同) ②高野敦子(同) ▶ 一般男子A / ①加藤慎弥(一般) ②伊藤太翔(田沢湖 Jr スキー) ▶ 一般男子B / ①照井裕也(田沢湖 Jr スキー) ②佐藤明広(同) ③原正樹(同) ▶ 一般男子C / ①伊藤雅人(同) ②齋藤博米(同) ③佐藤亘(同)

読売カップキッズサッカー大会U-10 秋田県大会 FC角館セレジエスタ Jr 準優勝で東北大会

1月5日と6日の2日間、秋田スカイドームで読売カップキッズサッカー大会U-10 秋田県大会が開催され、この大会に出場したFC角館セレジエスタ Jr が準優勝の成績を収めました。

2月13日、市役所角館庁舎を訪れた選手と指導者から田口市長へ大会の結果と、3月に福島県檜葉町で開催される東北大会への出場が決まったことが報告されました。

この大会は、4年生以下で構成するチームで出場し、決勝トーナメントを順調に勝ち進み、決勝ではブラウブリッツ秋田に2対3で惜しくも敗れ準優勝となりました。



報告に訪れた指導者と選手の皆さん。東北大会での活躍が期待されます。

市内の小中学生が世界・全国で活躍

1月16日、マーチングや野球、バスケットボールで活躍した市内の小中学生が市役所西木庁舎を訪れ、須田教育長へ報告しました。

角館小学校金管バンド部ドリームハーモニー

12月9日、さいたまスーパーアリーナで行われた「第51回マーチングバンド全国大会」に出場し、銀賞に輝きました。

柴田優星さん（生保内中学校・2年）

秋田北リトルシニアに所属する柴田優星さんが、リトルシニア東北選抜に選ばれ、12月27日から31日まで、台湾で開催された第19回日台会長杯国際野球大会に出場。捕手としてチームの勝利に貢献し7勝2敗1分の成績を残しました。



角館小学校金管バンド部ドリームハーモニー（前列）、柴田優星さん（後列左）、阿部勇咲さん（後列右）。

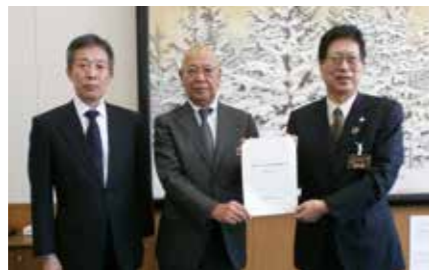
阿部勇咲さん（角館中学校・3年）

バスケットボールのクラブチーム「NOSHIO BASKETBALL ACADEMY」に所属する阿部勇咲さんが、1月4日から東京都で開催された「京王 Jr. ウインターカップ 2023-24 第4回全国U15バスケットボール選手権大会」に出場。準々決勝で、優勝した三重県のチームに惜しくも敗戦したものの3回戦までのチームの勝利に貢献しました。

角館小・白岩小 統合準備委員会から報告書

1月18日、昨年7月から両校の統合に向けて行われてきた協議が終了し、1月29日には、桃園豊弘委員長と青柳徹副委員長から、須田教育長に協議結果の報告書が提出されました。

教育委員会ではこの報告を踏まえ、今後統合に必要な手続きや準備作業を進めていくことにしています。



左から青柳副委員長、桃園委員長、須田教育長。

【主な協議結果】▶ 統合時期／令和7年4月1日 ▶ 校名／角館小学校 ▶ 校舎・校歌・校章／現角館小学校のものを継承 ▶ 白岩地区児童の通学／スクールバスを運行

【学校適正配置に関する問合せ】

仙北市教育委員会 学校適正配置準備室 ☎ 43-3381

学校適正配置検討委員会開催

1月25日、検討委員会が開催され、目指す具体的な学校規模とその実現方法の方向性を示す「学校適正配置計画（骨子案）」の検討が行われました。

今後、計画の具体的な実施内容を検討していくため、昨年12月に行った「保護者が考える学校再編案」アンケートを踏まえ、複数の再編試案について検討が行われました。

【主な検討内容・意見】▶ 保護者アンケートによる学校再編の考えを踏まえ、今後は市が試案を示して進めていけばいい ▶ 小さな統合を繰り返すのではなく、長期的な視点で大きな統合を目指した方がいい ▶ 通学の負担を考え、距離的に近い学校同士の統合が現実的である ▶ 人数合わせの学校統合ではなく、魅力や特色のある学校づくりの視点が大事である

学校適正配置に関する取り組み状況は、仙北市のホームページ特設コーナー内でご覧いただけます。



芸術文化章

民俗芸能

中島弘子氏

(79歳・田沢湖生保内)

幼少の頃から地元で伝わる「田植え踊り」を祖母から教わり、昭和48年頃に「中島弘子社中」を立ち上げた。以来、子どもたちに手踊りを指導し、地域の伝統芸能の継承に尽力されている。貴重な文化財の継承は、地域を愛する心と奉仕にあり、その実績は称賛に値し、芸能フェスティバルや生保内節全国大会にも貢献している。

高校演劇部顧問として創作劇を提供し、県大会や東北大会に出場したほか、演劇サークル「どんちゅよ」の座付戯作者として、若手や大分で開催された国民文化祭に出演。平成3年全国青年大会では「お山獅子殺人事件」が最優秀賞を受賞するなど、演劇分野で活躍された一方、多数の単行本を出版されている。



芸術文化章

演劇・学術

遠藤康氏

(82歳・角館町小人町)

2月4日、仙北市芸術文化協会（平岡三郎会長）が主催する「第18回仙北市芸術文化章・栄光賞授章（賞）式」が、温泉ゆぽぽ「紫苑の間」で開催され、次の方々に贈られました。

仙北市芸術文化章授章式



芸術文化栄光賞

絵画

細川雪子氏

(80歳・田沢湖神代)

令和5年第65回秋田県美術展覧会（県展）の日本画部門において特賞に輝き、県展で特賞の受賞は今回で2回目となる。

小学校5年生のとき、津島弘子氏より手踊りを伝授され、昭和58年に飾山囃子の手踊り教室「藤美会」を結成。40年間で300人以上の弟子を輩出したほか、平成15年から20年間、角館高校「飾山囃子部」を指導。令和5年郷土民謡協会全国大会民舞グランプリ（準優勝）を収めている。



芸術文化章

民俗芸能

藤原ミサ子氏

(70歳・角館町雲然田中)

令和2年から4年まで仙北市芸術文化協会会長として、芸術文化の振興に寄与している。「西木村の文学碑」など村関係書のほか、西木出身の画家長山孔寅についての「仙北市文化財大黒恵比須の画家長山孔寅」などを執筆。また、書道活動においても多数の表彰歴を持つ。



芸術文化章

地域・学術

加藤義規氏

(74歳・西木町上荒井)



アルトサックスを手に田口市長へ報告する高橋さん（右）。

12月16日、秋田県音楽普及協会おんぷの会が主催するアマチュア音楽家たちの祭典「チャレンジコンサート」2023が、秋田アトリオンの音楽ホールで開催されました。

このコンサートに、高橋正昭さん（田沢湖生保内）のアルトサックスと、佐藤澄枝さん（田沢湖生保内）のピアノによるデュオで、昨年に続き出場し、ウェンヤンラフンディの演奏を披露。審査の結果、最高賞となるチャレンジ大賞に輝きました。

2月7日には、市役所田沢湖庁舎を訪れ、田口市長へ大賞受賞を報告しました。高橋さんは今回の大賞は昨年に続き2年連続の受賞で、「1回目のときは、まぐれだと思った。今回の2回目の受賞は自信につながり、幸福度は自ら上げることができると感じた。働きながらの練習は大変だが生の演奏が、聴く人にとっても幸福度につながるよう今後は少しずつ活動を広げたい」と話しました。

アマチュア音楽家たちの 祭典で2年連続大賞

この「せんぼく医信電診丸」は、高齢者などの交通弱者や通院が難しい患者などに対する医療アクセスの支援を目的に、国のデジタル田園都市国家構想交付金を活用した取り組みです。この車両は、西明寺診療所とオンラインでつながるモニターや電子カルテシステム

2月2日、市役所西木庁舎前で医療MaaS車両「せんぼく医信電診丸」の出発式が行われました。田口市長は「仙北市の高齢化率は44・7%、急速な人口減少、県内で3番目に大きい面積を有する自治体で、直面する地域課題に向き合わないといけない。この医療MaaS車両を活用し、交通弱者の皆さんにとって優良な医療を提供できる。市民の皆さまが安心安全に暮らしていただくため、デジタル技術を活用し幸福度向上にむけて全力で取り組む」とあいさつしました。

ヘルスケアDX（デジタルトランスフォーメーション）推進 医療 MaaS（マース）車両「せんぼく医信電診丸」出発式



医療 MaaS 車両「せんぼく医信電診丸」。

その後、出席者を代表して8人によるテープカットが行われ、「せんぼく医信電診丸」の出発を祝いました。この「せんぼく医信電診丸」は、高齢者などの交通弱者や通院が難しい患者などに対する医療アクセスの支援を目的に、国のデジタル田園都市国家構想交付金を活用した取り組みです。この車両は、西明寺診療所とオンラインでつながるモニターや電子カルテシステム

端末、電子聴診器、血圧測定器、心電図、超音波診断装置などの医療機器を搭載しており、遠隔による診察が可能となります。具体的には、看護師を乗せた「せんぼく医信電診丸」が患者宅を訪問。玄関前などに駐車し、西明寺診療所とオンラインでつながったモニター設置の車内で診察や検査を受け、モニター越しに対面する市川診療所長から結果などが伝えられます。導入することにより、効率的な医療提供体制が構築されるほか、患者さんの負担軽減が期待されます。

（百寿）おめでとうございます

吹谷新子さん

2月8日、吹谷新子さん（角館町上菅沢）が100歳の誕生日を迎えられ、お祝いが贈られました。



田口市長から新子さん（右）にお祝いと花束が贈られました。

田沢湖図書館に 児童書の贈りもの

田沢湖図書館のおはなし会「おはなし玉手箱」に、ボランティアで参加されている若手県滝沢市の柳生達雄さんから、去年に引き続き今年も児童書が寄贈されました。柳生さんからは「冬になると田沢湖の子どもたちの元気な姿が思い出されます。子どもたちのために役立ててください」というメッセージが届いています。



子どもたちが選んだ児童書が、柳生さんから寄贈されました。

仙北市の子どもたち自身が推薦してくれた本を中心に、購入していただきました。ぜひ田沢湖図書館で手に取ってみてください。

第一生命労働組合秋田支部 角館分会より車イスを 寄付いただきました



三浦明美分会長（写真左）より田口市長へ手渡されました。

このたび、第一生命労働組合秋田支部角館分会（三浦明美分会長）より車イスを寄付いただきました。

同組合では「社会の一員として社会に役立つ活動」として、「ミニユニティーの」C・R・レーションの「R」地域社会との交流に、第一の頭文字「D」をつけたDCR活動を行い、毎年、福祉施設などに寄付をしています。このたびの寄付もDCR活動の一環で、組合員からの寄付により成り立っています。三浦分会長は「仙北市の観光に役立ててほしい」と話し、田口市長へ手渡しました。今後は、桜並木駐車場に配置して、お客さまにより快適に観光を楽しんでいただけるよう活用していきます。

車両デザインと生涯カルテアプリ 「健康DX手帳」のキャラクター 市内小中学生がデザイン



せんぼく医信電診丸の車両デザインを角館中学校美術部の皆さんから、生涯カルテアプリ「健康DX手帳」のアプリ内キャラクターのデザインを西明寺小学校と松木内小学校の児童の皆さんから募集しました。審査の結果、それぞれ市長賞、副市長賞、教育長賞が決まり、医療MaaS車両については、専門監修のもと受賞デザインを取り入れた車両デザインとなりました。また、アプリ内キャラクターには市長賞に選ばれた赤倉ゆき乃さん（西明寺小学校・6年）の作品をベースにしたキャラクターのデザインに決まりました。

1月30日、市役所田沢湖庁舎で表彰式が行われ、6人に表彰状が手渡されました。受賞者は次のとおりです。（敬称略）
車両デザイン 市長賞▼辻谷朝美（角館中・2年）副市長賞▼辻達香（同）教育長賞▼佐々木美佑希（同・1年）
「健康DX手帳」キャラクターデザイン 市長賞▼赤倉ゆき乃（西明寺小・6年）副市長賞▼辻愛蘭（同）教育長賞▼佐藤優侖（松木内小・3年）

合格祈願米を いただきました



左から杉宮さん、須田教育長、吉田社長、高階勝巴西明寺中学校長。

1月17日、合格祈願米贈呈式が北秋田市阿仁庁舎で行われ、秋田内陸地域公共交通連携協議会から須田喬教育長と西明寺中学校3年の杉宮結生希さんに目録と合格祈願米が手渡されました。

合格祈願米は、秋田内陸線田んぼアート会場で収穫されたお米で、昨年度に引き続き、受験を控えた仙北市と北秋田市の中学校3年生に贈られました。秋田内陸縦貫鉄道の吉田裕幸社長は「地域の皆さんや子どもたちが一生懸命、田植えや稲刈りをしてくれたお米を食べて、悔いのない学校生活を送ってほしい」、杉宮さんは「受験が近いので、体調を崩さないように合格祈願米を食べて体力をつけたい。受験に合格できるよう頑張りたい」と話しました。

能登半島地震の被災地へ

市内小中学生・教職員 被災地へ義援金

2月7日、市内の小中学生と教職員から能登半島地震で被災された方に役立ててもらおうと、秋田魁新報社を通じて義援金が送られました。

当日は、児童・生徒を代表して佐藤亜耶希さん（神代中・2年）と佐藤桜季さん（同・1年）が、秋田魁新報社角館支局を訪れ、各学校で実施した募金活動で集まった38万3611円を義援金として大原支局長に手渡しました。

この義援金は、子どもサミットで提案された募金活動に教職員も参加したもので、児童生徒の代表は「能登半島地震で被災された方々のお力になれるよう仙北市の各小中学校で募金活動を行った。被害に遭われた方々へこのお金を願います」と話しました。



義援金を手渡す佐藤桜季さん（左）と佐藤亜耶希さん（中央）。市としても職員を現地派遣したほか、市役所幹部職員や課ごとに義援金を送るなどの取り組みをしています。

仙北市の優位性・強みを活かして

インターナショナルスクール 誘致視察ツアー

仙北市では、国家戦略特区の優位性や豊富な観光資源、首都圏からのアクセスのよさなどの強みを活かしてインターナショナルスクールの誘致に取り組む。外国人子女などの定住人口や外国人の交流人口の増加、教育産業などの新たな産業の育成による雇用機会の創出、地域の魅力度向上を目指しています。



わらび座での踊りのワークショップの様子。

ターナショナルスクール誘致のための市内視察ツアーを実施し、国内やシンガポールのインターナショナルスクール関係者5人が参加。2泊3日の視察では、わらび座で踊りのワークショップを体験し、農家民宿に宿泊して地元農家との交流に加え、たざわ湖スキー場の見学やスノーアークティビティを体験しました。また、伝統工芸品などを知ってもらった目的で榊細工伝承館も見学しました。

最終日の振り返りでは、参加者から、「豊かな自然や伝統文化を活かしたアクティビティが揃っている」と好評価を頂けた一方、「地域の児童生徒の様子や教育環境も見たいかった。協力できる事業パートナーが欲しい」などのご要望も頂きました。ツアー終了後にも引き続き丁寧なフォローすることで、市内へのインターナショナルスクール誘致に向けて取り組みます。

仙北市国際交流協会主催

台湾制作「仙北市短編映画祭」

2月4日、田沢湖総合開発センターで仙北市国際交流協会主催「台湾制作「仙北市短編映画祭」」が開催され、近隣市町村や若手県などから132人が来場しました。



映画祭の会場の様子。

国内や台湾に向けて映像制作団体を募集したもので、たくさんの方に注目していただき、28団体の応募がありました。専門家や市役所関係者を審査委員とした一次審査で選定された2チームは、1月29日から市内に滞在し、自然景観や文化歴史などを市の魅力が詰まった動画を制作し、2月4日に完成作品の上映会を行いました。チーム「台日鍋物交流会」が最優秀賞を、チーム「MovieJaku」は市長

賞を受賞しました。なお、作品は市のホームページで公開中です。ぜひご覧ください。上映会のほか、市国際交流員の黄敏による発表会は秋田弁の話で、終始和やかな雰囲気で行われ、物販展示もたくさんのお客さまでにぎわうなど、秋田県や東北における仙北市と台湾の交流に対する認知度向上、身近な異文化交流の場として寄与するイベントとなりました。この取り組みは、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として実施しているコミュニティ助成事業です。台湾団体撮影滞在イベント開催は宝くじの助成金を活用し実施されました。



最優秀賞に輝いた「台日鍋物交流会」の皆さん。

アプリで地域課題に挑む

デジタル人材 育成講座発表会

1月18日、デジタル人材育成講座の成果発表会が市役所角館庁舎で開催されました。高校生から社会人18人が、スマートフォンアプリの開発発表体験を通してITスキルの習得を目指し、昨年12月から全5回講座を受講しました。



最優秀賞受賞アプリ「ANABA」は、こちらから→

受講生は4チームで地域課題を解決するスマートフォンアプリを開発し、その内容を発表。各チームからは、家庭ゴミ収集カレンダーを分かりやすくしたアプリや、雪害防止のために屋根の状況を把握するドローン依頼アプリ、移動式販売利用アプリなどのアイデアで試作されたアプリの発表がありました。発表会には、サテライトオフィス誘致市内視察ツアーで市内を訪れた首都圏IT企業や市内金融機関なども観覧。IT企業からは実務に基づく質問や助言などがありました。市長などの審査員による審査と観覧者の投票の結果、地域の穴場情報を共有するアプリ「ANABA」を発表したチームが最優秀賞を受賞。最優秀賞チームのアプリを3月31日までの期間限定で公開しますので、ご興味がある方はお試しください。

サテライトオフィス誘致促進事業

冬の市内視察ツアー

市内にIT企業などのサテライトオフィスが増えることによる、若者の雇用の場・創業機会などの創出を目指し、1月18日から20日にサテライトオフィス誘致のための市内視察ツアーを実施しました。



田沢湖クニマス未来館の見学の様子。

令和5年8月の視察ツアーに参加した首都圏IT企業など7社の11人が冬の市内視察ツアーに参加しました。

2泊3日の視察では、夏ツアーと同様に市内企業を訪問して地域経営者と意見交換を行い、農家民宿に宿泊して地元農家と交流したのに加え、冬ならではの雪原でのスノーシューを体験しました。また、田沢湖の歴史や文化を知ってもらった目的で田沢湖クニマス未来館も見学しました。

最終日のツアー振り返りでは、参加者から、「地元の方々の笑顔に癒やされた。田沢湖などの景色が美しく、人が温かい」と、好評価を頂けた一方、「人材採用ができるか。雪道の運転が不安」などの不安の声も頂きました。参加企業が抱く不安に丁寧に対応して、ツアー終了後も引き続きフォローすることで、市内へのサテライトオフィス誘致に向けて取り組みます。

誘致企業として認定

株式会社ジェエニオと 立地協定締結

県と市が誘致企業として認定した株式会社ジェエニオとの立地協定式が、1月22日、県庁で行われました。締結式には同社の米田卓也代表取締役社長と佐竹知事、田口市長が出席。それぞれが協定書に署名し、協定が締結されました。同社は、平成15年に兵庫県で設立され、現在は神戸市中央区に本社を置く従業員26人の会社で、ウェブシステムやウェブサイトを、スマートフォン向けアプリ開発などを手掛けています。



写真中央が米田代表取締役社長。

都市部での人材確保が難しくなり、地方進出を検討する中で、仙台市や盛岡市、首都圏へのアクセスのよさやAターン制度をはじめとする人材確保への取り組みなどが決め手となり、4月1日にJR角館駅前のシェアオフィス「ORENCH」内に拠点準備室としてサテライトオフィスを開設。7月1日から社員2人で業務を開始します。締結式で米田代表取締役社長は「これまで西日本および首都圏を中心に事業を行っており、秋田は東日本でのビジネス展開の拠点となる。仙北市と連携し、地域の人口減少抑制に貢献していきたい」と話しました。

最優秀賞受賞アプリ「ANABA」は、こちらから→

災害時の協力に関する協定

東北電力ネットワーク株式会社 大曲電力センターと締結

2月9日、市役所田沢湖庁舎で東北電力ネットワーク株式会社大曲電力センターと、災害時の協力に関する協定締結式が行われました。締結式には同センターの佐々木卓所長、田口市長が出席。それぞれが協定書に署名し、協定が締結されました。同センターとは、平成20年に災害時の協力に関する協定を締結しており、今回の協定では事前伐採に関する項目を追加し、倒木などによる被害発生を未然に防ぐ取り組みについて相互協力していくこととなります。



協定書を取り交わす大曲電力センターの佐々木所長（左）と田口市長。

締結式で佐々木所長は、「自然災害の激甚化により一度災害が発生すると停電が長期化し、その原因の8割が電線への倒木による。停電を発生させないことを使命に取り組んでいるが、災害時には想定外の土砂崩れなどがあつた場合には、停電になることはあるかもしれない。可能な限り短時間で復旧に取り組みが、未然に防止できる取り組みにご協力をお願いする」と話しました。

第27回 おやま囃子芸能発表会

2月11日、仙北市角館交流センターにて、第27回おやま囃子芸能発表会が開催されました。今回は、計12団体が出演し、お囃子や手踊りの日ごろの練習成果を披露しました。

この行事は、国指定重要無形民俗文化財「角館祭りのやま行事」の重要な構成要素である「おやま囃子」を、日ごろ練習している若者たちに、その成果を発表する場を設け一堂に



おやま囃子に合わせての優雅な手踊りを披露。

披露することにより、レベルアップを図り、伝統の継承活動に寄与するものです。

【出演団体名】

- ▼愁明会 ▼角館おやまばやし櫻義会 ▼秋月会 ▼夢燈会 ▼お山ばやし扇栄会 ▼飾山囃子弘道流奏秋会 ▼神代芸能保存会 ▼藤原組 ▼千葉キヨ社中 ▼奏雅扇舞会 ▼おやまばやし清友会 ▼角館お山ばやし手踊り会 ▼照桜会 (出演順)



市内では伝統の小正月行事が開催されました。寒さを吹き飛ばす熱いイベントに、多くの観客が訪れ、冬の楽しみを満喫しました。

2月3日(土) 白岩城址燈火祭



2月3日、「白岩城址燈火祭」が白岩地区の特設会場で行われました。白岩小学校の児童が参加し、中世白岩城址の館山参道に設置されたかがり火と近世平城跡に設置されたミカまくらに火を灯すと、光のファンタジーな世界に包まれました。



2月10日(土) 上桧木内の紙風船上げ



2月10日、「上桧木内の紙風船上げ」が西木町紙風船広場で行われました。五穀豊穡や無病息災、家内安全などの願いを込めた紙風船が次々と空に舞い上がると、来場者から大きい歓声が上がります。夜空に浮かぶ幻想的な光をいつまでも見守っていました。

2月14日(水) 角館の火振りかまくら



2月14日、「角館の火振りかまくら」が、各所で行われました。会場では、五穀豊穡や無病息災などを願う炭俵が描く炎の輪がいくつも広がり、幻想的な光景が広がりました。地域住民や観光客などが集まり、火振りを体験する姿が見られました。

2月17日(土)～18日(日) 田沢湖高原雪まつり



2月17日、18日の2日間、たざわ湖スキー場特設会場で「田沢湖高原雪まつり」が開催されました。雪像コンテストをはじめ、今回で5回目となる大好評企画「汁・椀グランプリ」や雪中宝さがし大会、市内のこども園の園児たちによる紙風船上げ、花火の打ち上げ、ミニ紙風船一斉リリースなど、会場は大いに盛り上がりました。



コロナ関連

イベント

セミナー・教室

相談

募集

お知らせ

コロナ関連

イベント

セミナー・教室

相談

募集

お知らせ

募集 Recruitment

秋田県警察官になって一緒に地域の安全を守りましょう！

【試験の種類】 警察官 A・女性警察官 A (第 1 回)
【対象】 平成元年 4 月 2 日以降に生まれた方で、大学を卒業または令和 7 年 3 月 31 日までに大学を卒業見込みの方
【一次試験】 5 月 12 日回 **【受付期間】** 3 月 1 日(金)～ 4 月 8 日(日)
【その他】 警察署に連絡いただければ、受験のサポートをします。
【申込・問合せ】 仙北警察署 ☎53-2111

募集 Recruitment

自衛官等募集

令和 6 年度一般幹部候補生と予備自衛官補 (一般・技能) を募集します。

募集種別	募集期間	試験期日	応募資格
一般幹部候補生	3 月 1 日(金)～ 4 月 12 日(金)	4 月 20 日(日)	22 歳以上 26 歳未満の方
予備自衛官補 (一般・技能)	4 月 11 日(金)まで	4 月 14 日(日)	一般：18 歳以上 52 歳未満の方 技能：18 歳以上 53 歳未満の方

【問合せ】 自衛隊秋田地方協力本部 大仙地域事務所 ☎0187-63-1313

募集 Recruitment

秋田内陸線田んぼアート ポスターデザイン募集中

令和 6 年度に、秋田内陸線沿線に制作予定の「田んぼアート」を PR するポスターのデザイン案を募集しています。採用作品は、編集・加工を行ったうえで、県内の公共施設や道の駅などに掲示予定です。

【期限】 4 月 12 日(金) まで (必着)
【応募方法・提出先】 データで応募する方法と、紙で応募する方法の 2 つがあります。なお、提出物にある応募用紙は、北秋田市公式ウェブサイトからダウンロードできます。

応募方法	提出物	提出先
データによる応募	① 応募用紙 ② B2 版 (縦長) 任意様式で作成したデザイン案 (PDF 形式)	電子メールにより、次のアドレス宛てに送付。 nairiku@city.kitaakita.akita.jp
紙による応募	① 応募用紙 ② A4 版 (縦長) 任意様式で作成したデザイン案	次の住所宛てに郵送または持参。 (北秋田市役所 阿仁庁舎内) 〒018-4692 北秋田市阿仁銀山字下新町 41-1 秋田内陸地域公共交通連携協議会

【作品の主な条件 (必須文字・必須デザイン)】
 ▶「秋田内陸線が展望台! 田んぼアート 2024」の記載 ▶見頃が「6 月下旬から 9 月上旬」とわかること ▶秋田内陸線への誘客を促進するもの ▶田んぼアートの制作予定場所 (5 か所) の記載 (①縄文小ヶ田駅ホーム ②阿仁前田温泉駅-前田南駅間 ③小淵駅-阿仁合駅間 ④上桧木内駅ホーム ⑤羽後太田駅-角館駅間) ▶問い合わせ先「秋田内陸地域公共交通連携協議会 TEL 0186-82-2114」の記載
 ※詳細については、北秋田市公式ウェブサイト (https://www.city.kitaakita.akita.jp/archive/p16758) に掲載している募集要項をご確認ください。
【問合せ】 北秋田市内陸線再生支援室 ☎0186-82-2114



↑詳しくは、こちらから。

募集 Recruitment

戊辰会 会員募集

戊辰会は、姉妹都市長崎県大村市との交流、親善をとおして仙北市の文化発展に寄与することを目的として昭和 54 年に設立した団体です。大村市市民団体との交流や研修などの活動を行っており、本年は大村市で開催される姉妹都市提携 45 周年記念式典に多くの会員が出席する予定です。

皆さんも戊辰会に加入し大村市との交流に参加してみませんか。
【申込・問合せ】 戊辰会会長 鈴木和雄 ☎53-3230

募集 Recruitment

参加者募集!! 初心者弓道教室

心身の鍛錬である弓道。興味がある! 体験してみたい! という子どもたち。ぜひこの機会に挑戦してみませんか?

【対象】 小学 5・6 年生と中学 1・2 年生 (令和 6 年 4 月からの学年)
【日時】 3 月 26 日(金)～ 4 月 25 日(金)の毎週 火・木曜日 全 10 回・19:00～20:30
【場所】 角館武道館 弓道場
【講師】 角館大弓会
【受講料・持ち物】 詳しくはお問い合わせください。
【申込期限】 3 月 22 日(金)
【その他】 普段の稽古も見学可能です! 3 月 4 日(日)～ 22 日(金)の毎週月・水・金曜日、19:30～21:00(要事前連絡)
【問合せ】 角館大弓会 田口 ☎090-4733-4379

募集 Recruitment

太極拳始めませんか?

「太極拳かくのだて」では、4 月からの新規会員を募集しています。生涯スポーツとしてあらゆる年齢層に最近人気の太極拳。自分にあったペースで体を動かしてみませんか?

【日時】 毎週水曜日 9:30～11:30 (冬季 10:00～12:00)
【場所】 角館武道館 (小野崎家)
【申込期限】 3 月 10 日(日)
【その他】 3 月 6 日(金)、13 日(金)見学自由 (10:00～12:00)
【問合せ】 加藤 ☎090-4636-9413 高橋 ☎070-8576-7922

セミナー・教室 Seminar&Lesson

秋田職業能力開発促進センター 公共職業訓練


【訓練期間】 5 月 8 日(金)～ 10 月 31 日(金)
【訓練科・定員】 ▶溶接クラフト科・12 人 ▶建築 CAD 施工科・12 人
 ※4 月期生と合わせた定員数
【訓練時間】 9:30～15:40
【場所】 ポリテクセンター秋田 (潟上市)
【募集期限】 3 月 25 日(日)
【受講料】 無料 (テキスト代などは自己負担です)
【応募資格】 ハローワークに求職申込をされた方で、新たな技術・技能を身につけて再就職を希望される方
【問合せ】 秋田職業能力開発促進センター (ポリテクセンター秋田) 訓練課 受講生支援室 ☎018-873-3178
 ※毎週木曜日に施設見学会を行っています。(雇用保険受給中の方は就職活動として認められます)

募集 Recruitment

「統計の日」の標語募集

総務省では、統計の重要性に対する国民の関心と理解を深め、統計調査に対する国民のより一層の協力をいただけるようにと定めた「統計の日 (10 月 18 日)」を周知するための標語を募集しています。

【募集期限】 3 月 31 日(日)
【募集部門】 ▶小学生の部 ▶中学生の部 ▶高校生の部 ▶一般の部 (上記以外の学生および一般の方) ▶統計調査員の部 (統計調査員または登録調査員の部) ▶公務員の部 (各府省、都道府県、市区町村の職員)

【応募について】 応募方法など詳しくは、総務省ホームページの《「統計の日」標語募集について》をご覧ください。


【過去の特選作品】 ▶令和 5 年度「統計は未来を支える おくりもの」▶令和 4 年度「集まれば 大きな力に 統計調査」▶令和 3 年度「『有難う』感謝で集める調査票」

【問合せ】 総務省政策統括官付統計企画管理官室地方統計機構担当 ☎03-5273-1144

相談 Consultation

無料法律相談

市では、法律問題でお困りの方が、お気軽に法律の専門家 (=弁護士) に相談できるように、秋田弁護士会のご協力をいただき、次のとおり無料法律相談を開催します。
【日時】 3 月 27 日(金) 13:30～
【場所】 角館交流センター 第 2 研修室
【相談員】 河村憲史弁護士
【相談内容】 ▶一般法律相談 ▶サラ金・クレジットなど多重債務のご相談 ▶中小企業・個人事業に関するご相談 ▶高齢者・障がい者に関するご相談 ▶交通事故に関するご相談 ▶子どもに関するご相談
【申込方法】 総務課総務係に電話で予約してください。
【予約受付時間】 平日 9:00～17:00
【相談時間等】 1 日先着 4 人、1 人 30 分以内。
 (①13:30～14:00 ②14:05～14:35 ③14:40～15:10 ④15:15～15:45)
【その他】 相談がスムーズに進むよう、あらかじめ話の内容をまとめてきてください。相談に必要と思われる資料がありましたらお持ちください。
【問合せ】 仙北市総務課 ☎43-1111

相談 Consultation

秋田働き方改革推進支援センター 無料相談のお知らせ

労務管理などでお悩みのことはありませんか。当センターでは、社会保険労務士が無料で電話・メールでの相談、個別訪問支援などニーズに合わせた支援を実施しており、人事、労務、助成金などについて、お悩み解決のお手伝いをします。
【相談受付時間】 平日 9:00～17:00
【相談窓口】 秋田働き方改革推進支援センター ☎0120-695-783 または ☎018-865-5335

お知らせ Information

善意ありがとうございます

【仙北市社会福祉協議会へ寄付】
1 月受付分 敬称略
 ◆ 藤木満 (雲然礎)
 ◆ 鈴木英二 (上桧木内字大地田)
 ◆ 茶立ての清水を守る会 会長 青柳征

相談 Consultation

行政に関する相談ごとは 行政相談委員に

行政相談委員は、総務大臣から委嘱を受け、国の仕事などについての苦情や意見・要望を受け付け、皆さんと関係行政機関との間に立って、その解決を図る「行政と住民のパイプ役」です。仙北市の行政相談委員は次の 3 人の方で、自宅で相談を受け付けているほか、定例相談所を開設しています。

【行政相談委員】 ▶羽川茂幸 ☎42-2385 田沢湖田沢字沼田 102-1 ▶大業進 ☎53-2690 角館町七日町 34 ▶新山敦晃 ☎47-2746 西木町西明寺字宮田 18
【3 月相談所開設日・場所】 ▶13 日(金)・市役所神代出張所 ▶21 日(金)・角館交流センター ▶22 日(土)・市役所桧木内出張所
【時間】 13:00～15:00
【問合せ】 仙北市総務課 ☎43-1111

相談 Consultation

仙北市社会福祉協議会 3 月の心配ごと相談日

事前予約制で相談援助活動として心配ごと相談を行っています。相談日 3 日前まで予約のご連絡ください。
【日時・場所】 ▶13 日(金) 13:00～15:00・田沢湖福祉医療センター ▶14 日(土) 13:00～15:00・仙北市社会福祉協議会角館支所 ▶18 日(金) 10:00～12:00・紙風船館 ▶27 日(金) 13:00～15:00・田沢湖総合開発センター
【申込・問合せ】 仙北市社会福祉協議会 ▶角館支所 ☎54-2493 ▶田沢湖支所 ☎43-1368 ▶西木支所 ☎48-2940

相談 Consultation

令和 6 年第 3 回 お薬相談会

今、服用している薬のこと、ご家族が服用している薬のことなど、お薬の相談会を行います。家に残っている薬の整理 (持参した場合) や家庭用医薬品などお薬のことなら何でも相談にのります。お気軽にご相談ください。
【日時】 3 月 30 日(日) 10:00～11:30
【場所・問合せ】 クオール薬局田沢湖店 ☎43-9189

お知らせ

Information

地震への備えは大丈夫ですか！

令和6年1月1日午後4時10分、石川県能登半島を震源とする最大震度7の地震が発生しました。

この地震により住宅被害は4万棟を超え、死者は200人以上、負傷者は1,000人以上確認されています(2月8日現在)。仙北市でこの地震による被害は確認されていませんが、東日本大震災から間もなく13年になります。今一度、地震への備えについて考えてみましょう。

【家庭でできる5つの対応策】

- ① 家具の固定 ② 飲料・食料の備蓄 ③ 防災バックの準備 ④ 家族との連絡の確認 ⑤ 避難場所、避難経路の確認



【地震その時10のポイント】



←資料：東京消防庁

【大曲仙北消防本部 公式 X】



←消防情報を幅広くお届けします。フォローをお願いします。

【問合せ】角館消防署 予防班 ☎54-2302

お知らせ

Information

介護保険事務所からのお知らせ ～ 地域支援事業について ～

地域支援事業とは、高齢者が要介護状態になることを予防するとともに、要介護状態となった場合においても、住み慣れた地域で日常生活を送れるよう支援するための仕組みです。

地域支援事業は、大きく分けると3つの事業によって構成されています。

【介護予防・日常生活支援総合事業】

- 介護予防・生活支援サービス事業 (要支援者と事業対象者が利用できます)
 - ▶訪問型サービス：介護予防を目的とした、訪問を受けて利用するサービス
 - ▶通所型サービス：介護予防を目的とした、通所して利用するサービス
- 一般介護予防事業 (65歳以上のすべての方が利用できます)
 - ▶市や地域の住民が主催する体操教室や介護予防に関する講演会への参加

【包括的支援事業】

- 仙北市地域包括支援センターで、介護に関する相談や悩みのほか、健康や福祉、医療、生活、成年後見制度に関することなどの相談に応じます。
 - ▶総合相談 ▶権利擁護事業 ▶在宅医療・介護連携推進事業 ▶認知症関連事業 ほか

【任意事業】

- 地域の実情に応じて市が独自に実施する事業です
 - ▶介護教室 ▶家族介護者交流 ▶認知症サポーター養成講座 ▶配食サービス ▶介護用品支給 ほか

※詳しくは、仙北市包括支援センター (☎ 43-2283) にお問い合わせください。

※大曲仙北広域市町村圏組合では、ホームページ「OS介護ネット」(URL: https://www.oskaigonet.or.jp/) を通じて介護保険に関する情報を公開しています。

【問合せ】介護保険事務所 ☎0187-86-3910

お知らせ

Information

自動車の登録手続き年度末を待たずお早めに!!

年度末、運輸支局の自動車検査・登録窓口は、大変混み合います。特に、3月中旬以降、自動車税課税基準日(4月1日)前に名義変更や抹消登録手続きを行う駆け込み申請および車検車両の増加により混雑し、長時間お待ちいただく状況です。年度末前の比較的混雑の少ない3月上旬ごろまでの手続きをお願いします。

【問合せ】東北運輸局秋田運輸支局

☎050-5540-2012

※登録手続きに関しては、ヘルプデスク(登録手続き案内)をご利用願います。

お知らせ

Information

令和6年度慰霊巡拝

厚生労働省では、ご遺族を対象に旧主要戦域などでの慰霊巡拝を実施しています。令和6年度は次の地域で実施予定ですので、参加を希望される場合は下記までお問い合わせください。

【実施地域】カザフスタン共和国、東部ニューギニア、モンゴル国、インドネシア、北ボルネオ、ソロモン諸島、ウズベキスタン共和国、フィリピン、硫黄島、マリアナ諸島

【問合せ】秋田県健康福祉部 福祉政策課

監査・援護チーム ☎018-860-1318

お知らせ

Information

3月分(4月納付分)から協会けんぽの保険料率が変わります

協会けんぽは、主に中小企業の従業員とご家族の皆さまが加入する健康保険です。秋田支部の健康保険料率は、令和6年4月納付分から9.85%(現行9.86%)へ引き下げとなります。また、40歳から64歳までの方に対する介護保険料率も全国一律1.60%(現行1.82%)へ引き下げとなります。

皆さまの医療費に基づいて算出される保険料率は、皆さまの健康への取り組みによって抑えることができます。

【問合せ】全国健康保険協会(協会けんぽ)

秋田支部 ☎018-883-1841

お知らせ

Information

仙北市社会福祉協議会主催 第3回 仙北市こども食堂

みんなでおいしいごはんを一緒に食べよう!

【日時】3月20日(水) 10:00～14:00

【場所】角館交流センター

【定員】30人(仙北市内在住18歳以下の子ども)

【持ち物】勉強道具など ※ゲーム機などの持ち込みはご遠慮ください。

【申込】公式LINEからお申込みください。

〈ID: @291povll〉

【申込期限】3月15日(日)

【問合せ】仙北市社会福祉協議会

地域福祉課 角館支所 ☎54-2493

※こども食堂は、赤い羽根共同募金の配分金で行っています。



お知らせ

Information

田沢湖クニマス未来館 千葉良光写真展開催

写真歴40年の地元アマチュアカメラマン千葉良光氏。ふるさとの風景や鉄道写真を中心に撮り続け、平成20年秋には角館町で「走れ! 秋田内陸線」の企画展など、個展を開催しています。多くの作品の中から仙北市に関わる写真を選びすぐって展示します。

【開催期間】3月1日(日)～31日(日)

※仙北市民は無料、火曜日は休館日です。

【場所】田沢湖クニマス未来館

※思い出の漏分校にも写真を展示しています。

【問合せ】田沢湖クニマス未来館

☎49-8131

お知らせ

Information

東北財務局秋田財務事務所から「自然災害による被災者の債務整理に関するガイドライン」について

東日本大震災や平成27年9月2日以降に災害救助法が適用された自然災害(注1)により影響を受けられた個人や個人事業主の方は、「自然災害による被災者の債務整理に関するガイドライン」により、住宅ローンなどの免除・減額(注2)を申し出ることができます。詳しくは、ローン借入先の金融機関などにお問い合わせください。

※注1 近年発生した自然災害 秋田県: 令和5年7月7日からの大雨による災害

※注2 債務の免除などには、一定の要件を満たすことや借入先の同意が必要となります。

【問合せ】東北財務局 秋田財務事務所 理財課 ☎018-862-4193

お知らせ

Information

「あじさいぶらっとサロン」のご案内

「あじさいの会」は、子どもたちが健やかに育ち幸せな未来につながるようともに考え、語り合いながら歩む仲間です。親と子の悩みを一緒に考えませんか。プライベートに配慮しますので、安心してご参加ください。

【日時】3月13日、27日 10:00～12:00 (毎月第2・4水曜日)

【場所】ちば珈琲店(角館町竹原町)

【参加料】300円(事前連絡は不要)

【問合せ】安藤 ☎090-2989-2918 ▶伊藤 ☎090-3363-4391 ▶千葉 ☎090-6686-7301(ちば珈琲店)

お知らせ

Information

100キロチャレンジマラソン 現体制での終了と新体制での継続のお知らせ

昨年の第31回大会で現体制での開催が終了しました。30年を超えるご協力に感謝します。誠にありがとうございました。

大会の灯を消したくないと、北秋田市に本部を置く「社会福祉法人」から、本部事務局を継承したいとの申し出を受け、昨年12月に大会会長会議で継続が決定しました。

第32回大会は9月22日に新体制で開催予定です。皆さまのご協力をお願いします。

【問合せ】100キロチャレンジマラソン大会本部事務局(北秋田市材木町2-2 北秋田市交流センター内)

☎0186-62-1811 (FAX 兼)

募集

Recruitment

子育て応援団 あじさいの会 主催 あじさい塾 Part18 「子どもの気持ちに寄り添う子育て」ってどうするの?

日常生活の中で具体的にどのような関わり方をするとよいのでしょうか? 進学・進級を目前にしたこの時期、地域の仲間と一緒に考えてみませんか?

【日時】3月20日(水) 13:30～15:00

【場所】市役所角館庁舎 1階

【演題】「子どもの気持ちに寄り添う子育て」ってどうするの?

【講師】臨床心理士 浅沼知一氏

(仙北市スクールカウンセラー)

【参加料】無料

【申込期限】3月18日(日)

※託児の申込は3月10日(日)まで

【申込・問合せ】安藤 ☎090-2989-2918

E-mail: ajisainokai4152@gmail.com

お知らせ

Information

60歳～70歳で再就職を希望する方を支援します

公益財団法人産業雇用安定センターでは再就職を希望する「60歳以上70歳以下の方」で「在職中または離職後1年以内の方」を無料で支援します。お気軽にご登録ください。

- 【支援の流れ】①電話で面談などのスケジュール調整(面談は基本仙北市内で行います) ②支援内容の詳細説明・面談(希望職種・収入・休み・時間や職歴・資格などの確認) ③希望に合った求人情報の提供・確認求人事業所への見学同行 ④履歴書・職務経歴書の作成支援 ⑤就職面接のアドバイス

※詳細はホームページ(https://www.sangyokoyo.or.jp/elder/index.html)をご確認ください。

- 【登録方法】①二次元コード ②パソコンから(https://www.sangyokoyo.or.jp/toroku/CB-kozin-system.html) ③電話 018-823-7024

【申込・問合せ】(公財)産業雇用安定センター 秋田事務所 ☎018-823-7024 平日9:00～17:00



↑登録は、こちらから。

「広報せんぼく」に関するお問合せは

仙北市役所総務課文書広報係

COOP 生活協同組合 コープあきた (広告)

個人宅配っていいかも!

多彩な商品で
約**5,000**点
もあるのね!

スマホ・パソコン・
タブレットで
**自宅で簡単
お買い物**

重い荷物や雪道、
暑い日などの
買物が不安な時に
**玄関まで
届けてくれる**
から助かりそう!



不在時でも
対面せずに
**専用のケースで
届けてくれる**
から便利そう!

配達手数料 優遇特典 通常配達手数料 1回/200円(税込) → **1回/100円(税込)**

4つの優遇制度で組合員さんをサポート

- 高齢者** 満70歳以上の方
- 子育て** お子様の年齢が6歳未満まで適用 ※妊娠中の方も含む
- 介護** 要介護認定を受けた方
- 障がい者** 障がい関係の手帳をお持ちの方

お問い合わせお申し込みは **コープあきた 宅配事業部** 詳しくは右の二次元コードをチェック!!
0120-958080 QRコード
 受付時間/月～金曜日9:00～19:00 土曜日9:00～12:00 コープあきた個人宅配 検索

さわやか桜館 スタッフ募集

生活相談員 (正社員)

《急募》
 仕事▶ご入居前の相談や営業、
 内容▶ご入居後の相談や対応など
 資格▶社会福祉士、社会福祉主事
 または精神保健福祉士、
 要習免(AT可)
 勤務時間▶8:30～17:30
 給与▶**157,000円**
 ～**235,500円**
 休み▶4週8休

看護職員 (①正社員 ②パート)

《急募》
正看護師・准看護師
 仕事▶ご入居者の生活介助・
 内容▶発熱・怪我等の応急処置・
 パイタルチェックなど
 資格▶正看護師または准看護師
 勤務時間▶早出 7:00～16:00
 日勤 8:30～17:30
 給与▶**190,000円**
 ～**290,600円**
 ②**1,200円**～
 休み▶①4週8休 ②土日祝日他

介護職員 (①正社員 ②パート)

2024年度から介護職員の認知症
 介護基礎研修が義務付けられます
 仕事▶ご入居者様に対する
 内容▶介護事情全般
 資格▶資格・経験不問(未経験可)
 介護福祉士 7,000円
 社内資格 手当あり
 勤務時間▶早出 7:00～16:00
 日勤 8:30～17:30
 夜勤 17:00～翌9:00
 夜勤手当1回 6,000円
 給与▶**185,600円**
 ～**280,600円**
 ②**958円**～
 休み▶①4週8休 ②土日祝日他

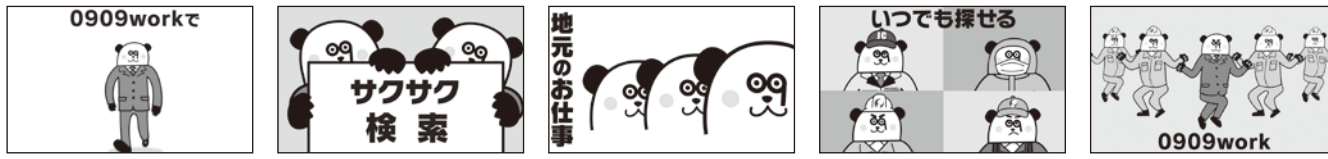
待遇▶従業員持株会・昇給年1回・賞与年2回・各種社会保険完備・マイカー通勤可
 正社員共通▶子女奨学金・交通費支給(規定あり)(限度20,000円)・確定拠出年金
 福利厚生▶休暇取得制度有
4/16～7/15の期間は GW休暇がそれぞれ 3日間 勤務直後すぐに取得可能!
7/16～10/15の期間は お盆休暇がそれぞれ 3日間 ※正社員のみ
11/16～2/15の期間は 正月休暇がそれぞれ 3日間 ※正社員のみ
 勤務半年以上で左記の他に4日間取得可能!!

介護付有料老人ホーム・ショートステイ
仙北市角館町 さわやか桜館
 仙北市角館町西長野中泊126-2
TEL.0187-52-0003 [担当] 携帯電話からは コチラ▶
<http://www.sawayakaclub.jp> さわやか倶楽部 検索▶

お気軽に
お問い合わせ
ください

株式会社 **さわやか倶楽部** (株)さわやか倶楽部は(株)ウチヤマホールディングスのグループ会社です!
 さわやか倶楽部の介護施設は、南は九州から北は北海道まで全国122施設を運営・展開中。 (広告)

秋田テレビでCM放送中!!



工場派遣求人サイト

0909 work

ワクワクワーク

で サクサク検索

0909work 検索



「広報せんぼく」に広告を掲載しませんか? 掲載広告に関するお問合せは
 仙北市公式ウェブサイトのバナー広告も受け付けております。 総合広告代理店 株式会社 販促
TEL 0187-63-0654 大田市大曲福見町7-67-16 FAX 0187-63-2360

TEL 0187-43-1111 FAX 0187-43-1300
 〒014-1298 秋田県仙北市田沢湖生保内字宮ノ後30番地